

# システム設定マニュアル

## [見積共有管理]



Copyright ( C ) NI Consulting Co., Ltd. All rights reserved

## 目次

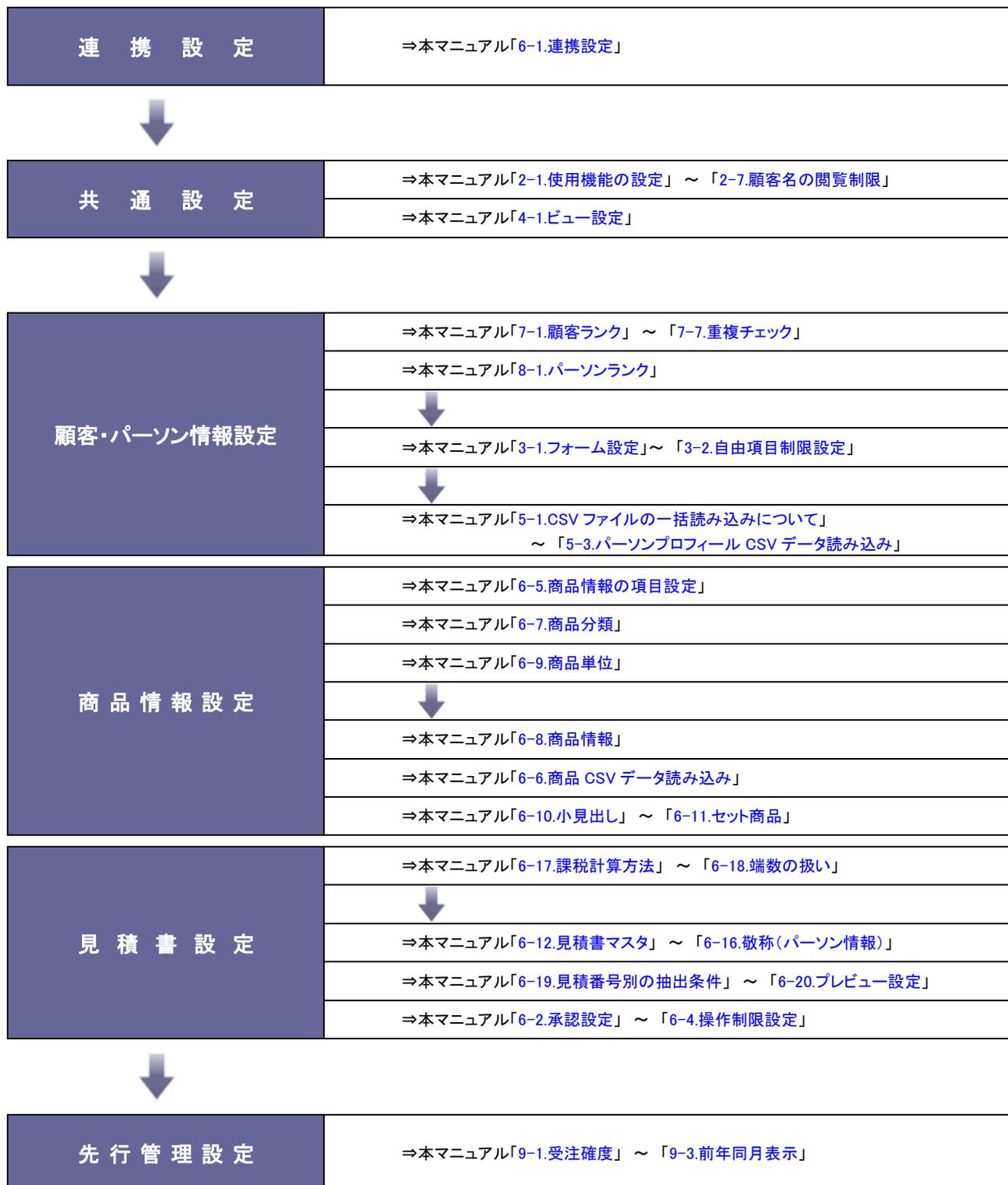
<b>1.はじめに</b>	<b>3</b>
1-1.設定の流れ	3
<b>2.共通設定</b>	<b>4</b>
2-1.使用機能の設定	4
2-1-1.使用する機能を設定する	4
2-2.使用機能の並べ替え	5
2-2-1.使用する機能を並べ替える	5
2-3.締め日	6
2-3-1.締め日を設定する	6
2-4.メール通知設定	7
2-4-1.メール通知機能を設定する	7
2-5.メールクライアント設定	8
2-5-1.メールクライアントを設定する	8
2-6.検索項目初期値設定	10
2-6-1.検索の初期値を設定する	10
2-7.顧客名の閲覧制限	11
2-7-1.閲覧制限の顧客の見え方を変更する	11
<b>3.フォーム設定</b>	<b>12</b>
3-1.フォーム設定	12
3-1-1.カテゴリ・項目を編集する	12
3-1-2.自由項目を追加する	14
3-1-3.自由項目を並び替える	17
3-2.自由項目制限設定	18
3-2-1.自由項目の登録を制限する	18
3-3.入力候補設定	19
3-3-1.入力候補機能を設定する	19
<b>4.ビュー設定</b>	<b>20</b>
4-1.ビュー設定	20
4-1-1.使用するタブメニューを設定する	20
4-2.検索方法	21
4-2-1.ターゲットリストの検索方法を設定する	21
<b>5.CSV 設定</b>	<b>22</b>
5-1.CSV ファイルの一括読み込みについて	22
5-1-1.一括読み込みの注意点	22
5-2.顧客プロフィール CSV データ読み込み	23
5-2-1.顧客プロフィールを一括登録する	23
5-3.パーソンプロフィール CSV データ読み込み	24
5-3-1.パーソンプロフィールを一括登録する	24
<b>6.マスタ設定</b>	<b>25</b>
6-1.連携設定	25
6-1-1.連携機能について	25
6-1-2.NI コラボ、日報との連携を設定する	29
6-2.承認設定	30
6-2-1.承認条件を設定する	30
6-3.非連携時承認者設定	31
6-3-1.非連携時の承認者を設定する	31
6-4.操作制限設定	32
6-4-1.操作制限を設定する	32
6-5.商品情報の項目設定	33
6-5-1.商品情報項目を設定する	33
6-6.商品 CSV データ読み込み	34
6-6-1.商品情報を一括登録する	34
6-6-2.商品情報を一括削除する	35
6-7.商品分類	36
6-7-1.商品分類を登録する	36
6-8.商品情報	37
6-8-1.商品情報を登録する	37
6-8-2.商品情報を書き出す	38
6-9.商品単位	39
6-9-1.単位を登録する	39
6-10.小見出し	40
6-10-1.小見出しを設定する	40
6-11.セット商品	41
6-11-1.セット商品を登録する	41
6-12.見積書マスタ	43

6-12-1.登録の流れ.....	43
6-12-2.雛形選択・マスタ名を登録する.....	43
6-12-3.入力フォームを設定する-基本情報.....	44
6-12-4.入力フォームを設定する-1行入力.....	47
6-12-5.入力フォームを設定する-数値1行入力.....	49
6-12-6.入力フォームを設定する-見積明細.....	50
6-12-7.入力フォームを設定する-見積明細の計算方法①.....	53
6-12-8.入力フォームを設定する-見積明細の計算方法②.....	57
6-12-9.入力フォームを設定する-属性の詳細設定.....	59
6-12-10.入力フォームを設定する-見積合計.....	60
6-12-11.入力フォームを設定する-その他.....	62
6-12-12.印刷フォーム設定の構成.....	65
6-12-13.印刷フォームを設定する-基本設定.....	66
6-12-14.印刷フォームを設定する-ヘッダ項目.....	69
6-12-15.印刷フォームを設定する-見積明細.....	73
6-12-16.印刷フォームを設定する-その他.....	75
6-12-17.印刷フォームを設定する-ページ設定.....	76
6-12-18.印刷フォームを設定する-印刷レイアウト.....	77
6-12-19.印刷フォームをグループ化する-関連印刷.....	79
6-12-20.印刷フォームの具体的設定例.....	80
6-12-21.見積書構成テンプレートの設定.....	84
6-13.フォーム属性.....	86
6-14.テキスト出力属性.....	87
6-15.敬称.....	88
6-15-1.顧客の敬称を設定する.....	88
6-16.敬称(パーソン情報).....	89
6-16-1.パーソン情報の敬称を設定する.....	89
6-17.課税計算方法.....	90
6-17-1.課税計算初期値を設定する.....	90
6-18.端数の扱い.....	91
6-18-1.端数を設定する.....	91
6-19.見積番号別の抽出条件.....	92
6-19-1.見積番号の抽出条件を設定する.....	92
6-20.プレビュー設定.....	93
6-20-1.プレビューを設定する.....	93
6-21.通貨マスタ設定.....	94
6-21-1.通貨マスタを設定する.....	94
<b>7.顧客プロフィール.....</b>	<b>95</b>
7-1.顧客ランク.....	95
7-1-1.顧客ランクを登録する.....	95
7-2.企業業種.....	95
7-2-1.企業業種を登録する.....	95
7-3.引合要因.....	96
7-3-1.引合要因を登録する.....	96
7-4.顧客地域.....	96
7-4-1.顧客地域を登録する.....	96
7-5.回収ランク.....	97
7-5-1.回収ランクを登録する.....	97
7-6.決済方法.....	97
7-6-1.決済方法を登録する.....	97
7-7.重複チェック.....	98
7-7-1.重複チェック方法を設定する.....	98
<b>8.パーソンプロフィール.....</b>	<b>100</b>
8-1.パーソンランク.....	100
8-1-1.パーソンランクを登録する.....	100
<b>9.先行管理.....</b>	<b>101</b>
9-1.受注確度.....	101
9-1-1.受注確度を登録する.....	101
9-2.受注確率.....	102
9-2-1.受注確率を変更する.....	102
9-3.前年同月表示.....	103
9-3-1.前年同月データを設定する.....	103
9-4.小数点以下桁数.....	104
9-4-1.小数点以下の桁数を設定する.....	104
<b>10.補足.....</b>	<b>105</b>
10-1.印影について.....	105
10-1-1.印影を設定する.....	106

# 1. はじめに

## 1-1. 設定の流れ

導入時のシステム設定の流れは以下の通りです。「6-1.連携設定」より利用する機能・連携製品の導入有無に合わせ、順番に設定してください。



## 2. 共通設定

### 2-1.使用機能の設定

使用する機能と機能名称を設定します。

#### 2-1-1.使用する機能を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「共通設定」の「**使用機能の設定**」を選択します。  
⇒「共通設定(使用機能の設定)」画面が表示されます。
2. 機能メニュー一覧より使用する機能にチェックを入れます。
3. 機能名称を変更したい場合はテキストボックス内を変更します。
4. 最後に **変更する** ボタンをクリックします。

メニュー	説明
 見積書	見積書の新規作成や、作成した見積書を参照・検索するメニュー
 顧客情報	顧客プロフィールの新規作成や検索を行うメニュー
 パーソン情報	顧客担当者の新規作成や検索を行うメニュー
 先行管理	見積書ベースの見込み一覧を表示するメニュー

## 2-2.使用機能の並べ替え

使用する機能を並べ替えます。

### 2-2-1.使用する機能を並べ替える

1. システム設定の **見積共有管理** より「**共通設定**」の「**使用機能の並べ替え**」を選択します。  
⇒「共通設定(使用機能の並べ替え)」画面が表示されます。
2. 並び替えるメニューを選択し     ボタンをクリックして並び替えます。
3. 最後に **変更する** ボタンをクリックします。

アイコン	説明
	クリックすると一番上へ移動します。
	クリックすると一つ上へ移動します。
	クリックすると一つ下へ移動します。
	クリックすると、一番下へ移動します。

## 2-3.締め日

月度の締め日を設定します。



注意

### ・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の締め日設定画面に移動します。

### 2-3-1.締め日を設定する



補足

### ・設定画面一覧のヒントを参考に締め日を設定してください。

#### ・締め日を5日にした場合

10/06～11/05を10月度とする場合は「前月」

10/06～11/05を11月度とする場合は「当月」

を選んでください。

#### ・締め日を25日にした場合

10/26～11/25を10月度とする場合は「前月」

10/26～11/25を11月度とする場合は「当月」

を選んでください。

#### ・締め日を末日にした場合

「前月」「当月」を選択しても10/01～10/31は10月度となります。

1. システム設定の [見積共有管理](#) より「共通設定」の「[締め日](#)」を選択します。  
⇒「共通設定(締め日)」画面が表示されます。
2. 締め日と基準月(前月あるいは当月)を選択します。
3. 最後に [変更する](#) ボタンをクリックします。

## 2-4.メール通知設定

デフォルトで表示するメール種類を設定します。



注意

・この設定は、NI コラボ製品との連携機能です。



補足

### ・メール通知設定について

各画面の **保存してメール** あるいは **メール通知** ボタンをクリックした際、利用するメールの種類を設定します。

※利用できるメールは、▼ ボタンをクリックして選択することができます。

ここで設定したメールの種類が太字で表示されます。

編集	閉じる	見積書印刷	テキスト出力	コピーして作成	更新履歴	メール通知	削除	
御見積の件						社内メール		
						社外メール		
						クライアントメー	号	
						ラー		
提出日	2010/11/29							
担当者	部署未登録 斉藤 太郎							
顧客名	株式会社青木印刷							
案件名								
	御見積の件							

### 2-4-1.メール通知機能を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**共通設定**」の「**メール通知設定**」を選択します。  
⇒「共通設定(メール通知設定)」画面が表示されます。
2. メール通知時、デフォルトで表示するメールの種類を「社内メール」「社外メール」「クライアント標準のメーラー」から選択します。
3. 最後に **変更する** ボタンをクリックします。

項目	説明
メール通知	「社内メール」「社外メール」「クライアント標準のメーラー」のどのメール種類を起動させるか選択します。
通知アドレス	通知したアドレスをクリックした際、どのような画面が表示されるか設定します。 「通知内容が直接開くアドレスを通知する」「トップページがいったん開くアドレスを通知する」から選択します。

## 2-5.メールクライアント設定

メールアドレスとメールボタンをクリックした場合の動作について設定します。



注意

### ・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 2-5-1.メールクライアントを設定する



補足

### ・メールクライアント設定について

パーソン情報に登録された E-Mail アドレスまたはボタンをクリックした時に、自動的に利用するメーラーを起動させることができます。メールクライアント設定では、起動するメーラーを設定します。

パーソン情報	
氏名(姓)*	赤木
氏名かな	あかぎ
パーソンランク	A決定権者
役職	代表取締役
TEL	03-2243-8899
携帯番号	090-7787-4456
E-Mail	 km-akagi@akagi-xx.co.jp

1. システム設定の **見積共有管理** より「共通設定」の「[メールクライアント設定](#)」を選択します。  
⇒「共通設定(メールクライアント設定)」画面が表示されます。
2. メールアドレスとメールボタンをクリックした場合の動作を選択します。
3. 最後に **変更する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
<p>メールアドレスのリンクをクリックしたとき</p>	<p>アドレスをクリックした時に起動するメーラーを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「クライアント標準のメーラーを起動する」 クライアント PC にインストールされた標準メーラーを起動します。</li> <li>・「見積共有管理の簡易メーラーを起動する」 見積共有管理に付属した簡易メーラー機能を利用して、クリックしたアドレスへメールを送付することが出来ます。</li> </ul>  <p>※この機能を利用するためには、予め自身のメールアドレスの登録が必要です。また、簡易メーラーを起動すると、Bcc に自動的に自分のメールアドレスをセットすることもできます。 ⇒設定は、オプション設定より設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「NI コラボ社外メールを起動する」 ※この機能は NI コラボ製品との連携機能です。 NI コラボの社外メール新規作成画面を起動します。 ※NI コラボ社外メール機能を「利用しない」設定をしている場合、上記の「見積共有管理の簡易メーラーを起動する」が表示されます。</li> <li>・「リンクにしない」 メールアドレス部分はリンクがなくなり、文字表示のみとなります。 メールアドレス部分をクリックしても、メーラーを起動しないように設定されます。</li> </ul>
<p>メールボタンをクリックしたとき</p>	<p> ボタンをクリックした時に起動するメーラーを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「クライアント標準のメーラーを起動する」</li> <li>・「見積共有管理の簡易メーラーを起動する」</li> <li>・「NI コラボ社外メールを起動する」 ⇒詳細は、前頁を参照してください。</li> <li>・「ボタンを表示しない」</li> </ul> 

## 2-6.検索項目初期値設定

検索画面、ビュー画面での部署・担当者選択リストと期間項目の初期値を設定します。

### 2-6-1.検索の初期値を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**共通設定**」の「**検索項目初期値設定**」を選択します。  
⇒「共通設定(検索項目初期値設定)」画面が表示されます。
2. 検索画面を表示したときに表示される初期値をそれぞれ選択します。
3. 最後に **変更する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明												
<b>検索画面</b>													
部署、担当者項目	<p>検索画面の初期値を選択します。 導入時:「前回選択した内容」 対象の検索画面</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>メニュー</th> <th>検索名</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見積書</td> <td>見積検索</td> <td>提出日</td> </tr> <tr> <td>顧客情報</td> <td>顧客検索</td> <td>当社担当者部署</td> </tr> <tr> <td>パーソン情報</td> <td>パーソン検索</td> <td>当社担当者部署</td> </tr> </tbody> </table>	メニュー	検索名	項目	見積書	見積検索	提出日	顧客情報	顧客検索	当社担当者部署	パーソン情報	パーソン検索	当社担当者部署
メニュー	検索名	項目											
見積書	見積検索	提出日											
顧客情報	顧客検索	当社担当者部署											
パーソン情報	パーソン検索	当社担当者部署											
期間項目	<p>検索画面の初期値を「すべて」(期間指定なし)・「1年未満」のいずれかを選択します。 導入時:「1年未満」 対象の検索画面</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>メニュー</th> <th>検索名</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見積書</td> <td>見積検索</td> <td>提出日</td> </tr> </tbody> </table>	メニュー	検索名	項目	見積書	見積検索	提出日						
メニュー	検索名	項目											
見積書	見積検索	提出日											
<b>ビュー</b>													
部署、担当者項目	<p>ビュー画面の初期値を選択します。 導入時:「前回選択した内容」</p> <p style="text-align: right;">例:見積書の「作成日順」ビュー画面</p> 												
期間項目	<p>ビュー画面の期間項目にて、絞り込みの初期値を「すべて(期間指定なし)」・「1年未満」から選択します。導入時:「1年未満」 対象のタブメニュー: 「作成日順」「提出日順」「部署別担当者別」「顧客別」「見積番号順」「申請状況別」</p>												

## 2-7.顧客名の閲覧制限

各社員への閲覧権限設定により、閲覧制限された顧客名の表示を設定します。



### ・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 2-7-1.閲覧制限の顧客の見え方を変更する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**閲覧制限**」の「**顧客名の閲覧制限**」を選択します。  
⇒「閲覧制限(顧客名および案件名の閲覧制限)」画面が表示されます。
2. 閲覧制限のかかった顧客名をアスタリスク「\*」で隠す場合、チェックを入れます。
3. 最後に **変更する** ボタンをクリックします。

 補足

[アスタリスク\*で隠す場合]

御見積の件	
提出日	2010/06/09
担当者	営業部/営業2課 斉藤 一郎
顧客名	*****
件名	御見積の件

[アスタリスク\*で隠さない場合]

御見積の件	
提出日	2010/06/09
担当者	営業部/営業2課 斉藤 一郎
顧客名	寺島建材株式会社
件名	御見積の件

↑  
文字のみ。クリックして詳細情報を閲覧することはできません。

## 3. フォーム設定

### 3-1. フォーム設定

顧客プロフィール・パーソンプロフィールの登録カテゴリ・項目を設定します。



注意

#### ・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

#### 3-1-1. カテゴリ・項目を編集する

1. システム設定の **見積共有管理** より「フォーム設定」の「**フォーム設定**」を選択します。  
⇒「フォーム設定(フォーム設定)」画面が表示されます。
2. 「顧客プロフィール」または「パーソンプロフィール」をクリックします。  
⇒「フォーム設定」画面が表示されます。
3. 項目一覧から編集したいカテゴリ・項目名をクリックします。  
⇒画面右側の「編集画面」にその項目の編集項目が表示されます。

編集画面	
項目名*	顧客ランク
必須	<input type="checkbox"/> 必須
表示	<input checked="" type="checkbox"/> フォームに表示する
モバイル表示	<input checked="" type="checkbox"/> モバイル機能のフォーム画面で表示する
検索	<input checked="" type="checkbox"/> 検索項目として利用する
モバイル検索	<input type="checkbox"/> モバイル機能の検索画面で利用する
出力	<input checked="" type="checkbox"/> テキスト出力の対象とする
編集可否	<input checked="" type="checkbox"/> 編集可能とする

4. 必要事項を設定し、最後に **変更する** ボタンをクリックします。  
※設定項目一覧は次項を参照してください。



補足

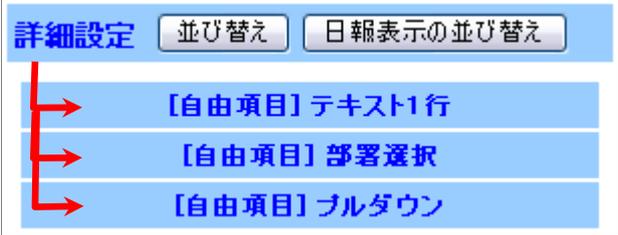
・導入時に設定されていたカテゴリ・項目の並び替えは出来ません。

項目名称	説明
種類	フォームの種類が表示されます。 ※変更できません。
項目名	項目名をテキストボックスに入力します。
必須	新規必須項目にしたいときにチェックを入れます。
表示	フォームに表示させたいときにチェックを入れます。 ※自由項目を削除すると設定した項目及び登録した内容が削除されますが、「非表示」とした場合、後から「表示」させることが可能です。
検索	検索項目に追加したいときにチェックを入れます。
出力	テキスト出力の対象項目にしたいときにチェックを入れます。
入力	CSV データ読み込み時の対象項目にしたいときにチェックを入れます。
編集可否	登録後に編集させたくない場合にチェックを外します。※「顧客プロフィール」の場合のみ
入力タイプ	半角英数字のみ入力可能としたいときにチェックを入れます。
最小値	「数値単体入力」、「数値範囲入力」において数値の最小値を設定する場合、入力します。
最大値	「数値単体入力」、「数値範囲入力」において数値の最大値を設定する場合、入力します。
高さ	テキストボックスの高さをピクセル(px)で指定することができます。 ※[自由項目]テキスト(複数行入力)の場合のみ表示されます。
数値入力範囲	入力できる範囲を設定します。 ※[自由項目]数値単体入力/数値範囲入力を追加した場合のみ表示されます。
単位	単位を設定するときに名称を入力します。
一覧表示	「日報」「業務情報」の参照画面に表示する場合、チェックを入れます。※「商談情報」の場合のみ
モバイル表示	モバイル版の入力フォームに表示させたいときにチェックを入れます。
表示順序	自由項目の順序を変更する場合、▲ ↑ ↓ ▼ ボタンをクリックします。
経過年数表示	入力された日付に対し現時点での経過年数をカウントする場合、チェックを入れます。 ※[自由項目]日付単体入力を追加した場合のみ表示されます。
表示方法	表示方法を選択します。 ※[自由項目]ラベル項目および、商品選択項目の場合のみ表示されます。
参照表示の形式	登録した情報を参照させるときの形式を選択、「マスタ全てを表示」または「簡易表示」を選択します。 ※[自由項目]チェックボックスを追加した場合のみ表示されます。
階層	「/」(スラッシュ)で区切ったプルダウンキーワードを階層表示させる階層を選択します。 ※[自由項目]プルダウンを追加した場合のみ表示されます。
右側表示	訪問集計対象外「商談目的」を利用する場合にはチェックを入れます。
部門名の表示	「部門名」項目の表示・非表示の設定を行います。(設定箇所へのリンク)
項目名表示	ラベル項目の項目名を非表示にしたいときチェックを入れます。 ※[自由項目]ラベルを追加した場合のみ表示されます。
フォーマット	採番の形式を入力します。 ※[自由項目]自動採番を追加した場合のみ表示されます。

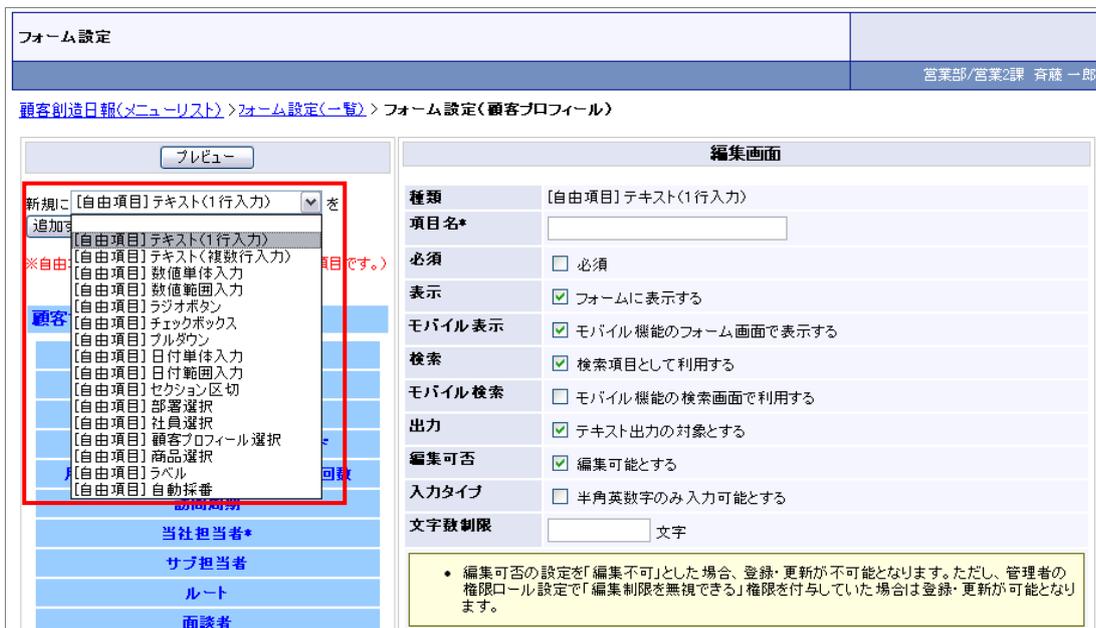
### 3-1-2. 自由項目を追加する

補足

・自由項目の設定場所について  
作成した自由項目は、**詳細設定**カテゴリ内にセットされます。



1. システム設定の **見積共有管理** より「フォーム設定」の「**フォーム設定**」を選択します。  
⇒「フォーム設定(フォーム設定)」画面が表示されます。
2. 「顧客プロフィール」または「パーソンプロフィール」をクリックします。  
⇒「フォーム設定」画面が表示されます。
3. プルダウンより追加する自由項目を選択し、**追加する** ボタンをクリックします。  
⇒画面右側の「編集画面」にその項目の編集項目が表示されます。



4. 必要事項を設定し、最後に **設定する** ボタンをクリックします。  
※自由項目の種類とイメージは次項を参照してください。

詳細設定	
テキスト(1行入力)	ABCDEDED
数値単体入力	1,525,000
数値範囲入力	5,600 ~ 7,700
テキスト(複数行入力)	<input checked="" type="radio"/> テキスト形式 <input type="radio"/> リッチテキスト形式 ABCDEF 1234567890
ラジオボタン	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B
プルダウン	Aブロック / 池田 / 01
日付範囲入力	2001/06/01 ~ 2010/06/01
チェックボックス	<input checked="" type="checkbox"/> 関東A <input type="checkbox"/> 関東B <input checked="" type="checkbox"/> 関東C
日付単体入力	2010/06/01
部署選択	営業部/営業1課
セッション区切	
ラベル	※顧客と担当部署項目は必ず入力すること。
社員選択	営業部/営業1課 相川弘 選択... X
商品選択	分類:カラ-PPC 商品:PPC-III F2008
顧客情報選択	選択... X
自動採番	2010-03-0001

項目名称	説明
[自由項目]テキスト (1行入力)	文字を1行(設定した場合、設定した文字数)で入力できる項目を新規追加します。
[自由項目]テキスト (複数行入力)	文字を複数行で入力できる項目を新規追加します。 文字数制限や入力する行の高さを指定することができます。
[自由項目]数値単体入力	数値を入力できる項目を新規追加します。 <b>※小数点以下の登録はできません。</b>
[自由項目]数値範囲入力	1~100 など、数値を範囲指定で入力できる項目を新規追加します。 数値の末尾に単位名称を登録することができます。 <b>※小数点以下の登録はできません。</b>
[自由項目]ラジオボタン	任意の項目で構成されたラジオボタンを入力できる項目を新規追加します。 ※設定方法⇒次項を参照してください。
[自由項目]チェックボタン	任意の項目で構成されたチェックボックスを入力できる項目を新規追加します。 ※設定方法⇒次項を参照してください。
[自由項目]プルダウン	任意の項目で構成されたプルダウンメニューを入力できる項目を新規追加します。 ※設定方法⇒次項を参照してください。
[自由項目]日付単体入力	2007/06/01 など日付を「年/月/日」で入力できる項目を新規追加します。 ※年齢表示項目にチェックが入っていると、自動的に現時点での年齢を表示します。
[自由項目]日付範囲入力	2007/06/01~2007/07/31 など日付を範囲指定で入力できる項目を新規追加します。
[自由項目]セッション区切	カテゴリ項目を新規追加します。
[自由項目]部署選択	マスタ登録されている部署を選択できる項目を新規追加します。
[自由項目]社員選択	マスタ登録されている社員を選択できる項目を新規追加します。
[自由項目]顧客プロフィール 選択	マスタ登録されている顧客名を選択できる項目を新規追加します。
[自由項目]ラベル	補足説明などテキスト表示項目として新規追加します。
[自由項目]自動採番	指定した形式を採番できる項目を新規追加します。

## ■ラジオボタン/チェックボックス選択時のキーワード設定方法

1. 自由項目「ラジオボタン」「チェックボックス」のいずれかを選択し、**追加する** ボタンをクリックします。  
⇒編集画面が表示されます。
2. 選択項目のキーワードを登録します。テキストボックス内にキーワードを入力し **キーワードを追加する** ボタンをクリックします。  
⇒入力したキーワードが一覧に追加されます。

The screenshot shows a window titled 'キーワード' (Keyword) with a sub-header '登録時利用 検索時利用' (Use at registration Use at search). It contains a table with two rows:

キーワード	登録時利用	検索時利用	
<input checked="" type="radio"/> NO1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	削除
<input type="radio"/> NO2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	削除

Below the table is a text input field containing 'NO3' and a 'キーワードを追加する' (Add keyword) button. At the bottom are '設定する' (Set) and '自由項目を削除する' (Delete free item) buttons.

## ■プルダウン選択時のキーワード設定方法

1. 自由項目「プルダウン」を選択し、**追加する** ボタンをクリックします。  
⇒編集画面が表示されます。
2. 表示する階層を選択します。
3. 選択項目のキーワードを登録します。テキストボックス内にキーワードを入力し **キーワードを追加する** ボタンをクリックします。  
⇒入力したキーワードが一覧に追加されます。

The screenshot shows a window titled '階層' (Hierarchy) with radio buttons for '1階層 (通常)' (1 layer (normal)), '2階層' (2 layers), and '3階層' (3 layers). The '3階層' option is selected. Below is a table with two rows:

キーワード	登録時利用	検索時利用	
<input type="radio"/> AA/BB/C	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	削除
<input type="radio"/> AA/BB/CC	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	削除

Below the table is a text input field containing 'AA/BB/CC' and a 'キーワードを追加する' (Add keyword) button. At the bottom are '設定する' (Set) and '自由項目を削除する' (Delete free item) buttons.



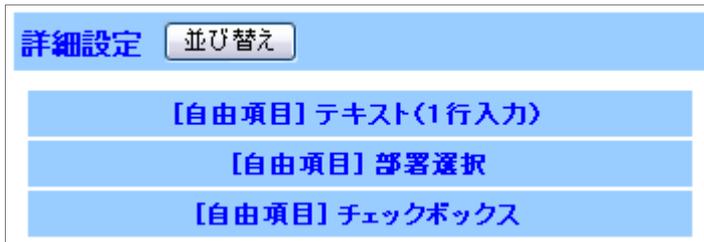
補足

・「/」(半角スラッシュ)で区切ると、第3階層までの選択プルダウンを作成することができます。

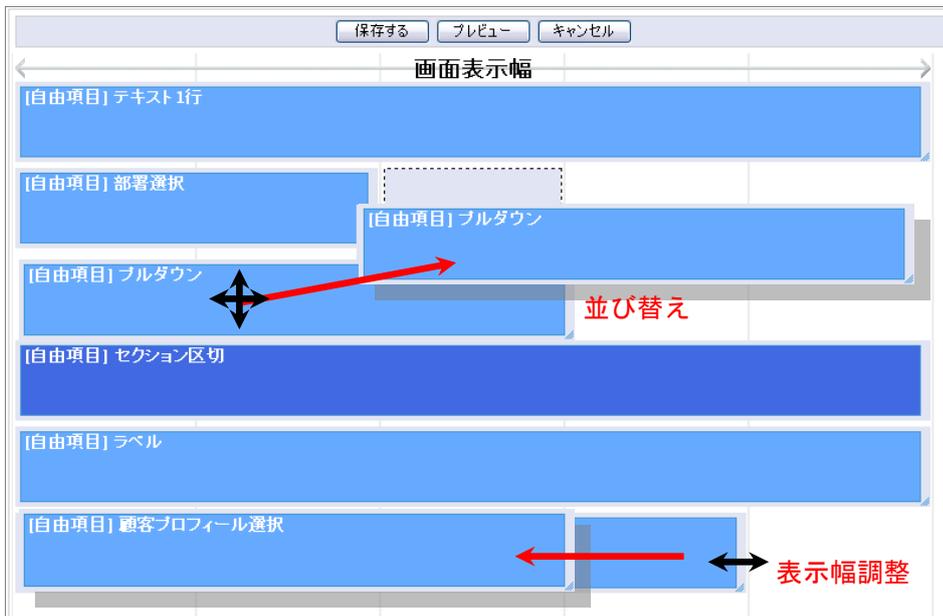
The screenshot shows a dropdown menu titled 'プルダウン' (Dropdown) with the text '次回の商談予定' (Next meeting schedule) and a date field '[選択] 商談予定日'. The dropdown list contains 'C' and 'CC', with 'CC' selected.

### 3-1-3.自由項目を並び替える

1. システム設定の **見積共有管理** より「**フォーム設定**」の「**フォーム設定**」を選択します。  
⇒「フォーム設定(フォーム設定)」画面が表示されます。
2. 「顧客プロフィール」または「パーソンプロフィール」をクリックします。  
⇒「フォーム設定」画面が表示されます。
3. 「詳細設定」カテゴリ内の **並び替え** ボタンをクリックします。  
⇒並び替え一覧が表示されます。



4. 項目をドラッグ&ドロップして並び替えます。項目右端にマウスカーソルをもっていき、表示幅を調整することができます。  
※設定の際、**設定サンプル**を参考に設定を行ってください。  
※ **プレビュー** ボタンをクリックして画面を確認してください。
5. 最後に **保存する** ボタンをクリックします。



## 3-2.自由項目制限設定

追加できる自由項目数を設定します。



注意

### ・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。



Point

### ・フォーム設定にて自由項目を追加できる項目数を設定します。

設定すると、フォーム設定画面に以下のように表示されます。

### 3-2-1.自由項目の登録を制限する

1. システム設定の **見積共有管理** より「フォーム設定」の「[自由項目制限設定](#)」を選択します。  
⇒「フォーム設定(自由項目制限設定)」画面が表示されます。
2. フォーム一覧より、追加できる自由項目数を選択します。  
※推奨値:20項目
3. 最後に **変更する** ボタンをクリックします。

### 3-3.入力候補設定

入力候補条件を設定します。



注意

#### ・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。



Point

#### ・入力候補機能とは、

情報の入力時、キーワードを入力して登録済の「顧客」「商品」「案件(\*)」候補を表示する機能です。入力候補設定では、この候補条件を設定します。

※顧客創造日報シリーズ導入の場合

顧客名	赤木電機
顧客担当者名	株式会社赤木電機 [A-12313] 株式会社赤木電機/神戸支店 [A-12313]
郵便番号	

候補の対象は以下の通りです。

**顧客名** : 顧客名、顧客かな、顧客部門、顧客コード

**担当者** : 社員名、社員かな、部署名、部署かな、表示用部署名、社員コード

**商品名** : 商品名、商品コード

**案件名** : 案件名、案件コード

※ コードは前方一致で対象とします。

#### 3-3-1.入力候補機能を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「フォーム設定」の「[入力候補設定](#)」を選択します。  
⇒「フォーム設定(入力候補設定)」画面が表示されます。
2. 一覧より、入力候補の条件を選択します。
3. 最後に **変更する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
部分一致	部分一致で入力候補を提示します。
前方一致	前方一致で入力候補を提示します。
使用しない	入力候補機能を使用しない。



補足

・登録件数が **10 万件以上** がある場合、前方一致することを推奨します。

## 4. ビュー設定

### 4-1.ビュー設定

タブメニューを設定します。



注意

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

「顧客情報」「パーソン情報」機能は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

#### 4-1-1.使用するタブメニューを設定する

1. システム設定の [見積共有管理](#) より「ビュー設定」の「[ビュー設定](#)」を選択します。  
⇒「ビュー設定(一覧)」画面が表示されます。
2. 一覧より設定するメインメニューを選択します。  
⇒各ビュー設定画面が表示されます。
3. 使用するタブメニューにチェックを入れます。
4. タブメニュー名称を変更したい場合はテキストボックス内を変更し、一覧画面に表示するデータ件数を選択します。
5. 最後に  ボタンをクリックします。



補足

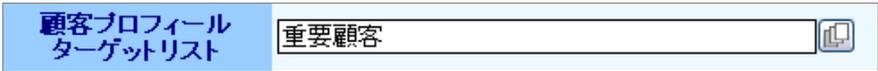
・: チェックが外せない項目は、製品利用上において必須の項目ため、非表示にする事が出来ません。

## 4-2.検索方法

ターゲットリストの検索方法について設定します。

### 4-2-1.ターゲットリストの検索方法を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**ビュー設定**」の「**検索方法**」を選択します。  
⇒「**ビュー設定(検索方法)**」画面が表示されます。
2. ターゲットリストの検索方法を「**ターゲットリスト名で検索する。**」あるいは「**選択したターゲットリストのみで検索する。**」のいずれかを選択し、**変更する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
ターゲットリスト	<p>検索項目でのターゲットリストの検索方法を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「<b>ターゲットリスト名で検索する</b>」 テキスト入力名と登録済のターゲットリスト名の選択が可能です。</li></ul>  <ul style="list-style-type: none"><li>・「<b>選択したターゲットリストのみで検索する</b>」</li></ul> 

## 5. CSV 設定

### 5-1.CSV ファイルの一括読み込みについて

見積共有管理では、マスタデータとなる顧客情報やパーソン情報をテキストデータ(CSV 形式)で一括登録することができます。マスタデータは登録画面から一件ずつ登録することもできます。登録データが大量にある場合や、他システムのデータを活用する場合などに、この CSV 読み込み機能をご利用ください。

読み込み可能なマスタデータは以下の通りです。

顧客プロフィール	パーソンプロフィール
----------	------------

#### 5-1-1.一括読み込みの注意点

項目	説明
形式	カンマ区切りのテキストファイル(CSV ファイル 拡張子 csv) ※読み込み可能なデータは、カンマ区切りのテキストファイル(CSV ファイル:拡張子 csv)の形式のみ操作が可能です。読み込むファイルの作成・編集にて、Microsoft Excel を利用し保存する際、拡張子が xls に変更された場合には読み込むことができませんのでご注意ください。
必須項目	読み込み画面一覧の赤色項目は必須項目です。必ず入力してください。
マスタ項目	マスタ項目は事前にマスタを設定してください。また、CSV ファイルには、マスタに存在する内容を入力してください。
数値データ	数値データは必ず半角で入力してください。 3 桁区切りのカンマ付データを入力すると、正常な読み込み処理ができません。
データ件数	一度に登録できる件数は、以下の通りです。 ・顧客プロフィール、パーソンプロフィール:最大 10,000 件。 ・商品情報:最大 5,000 件 制限を越える場合、分割して読み込みを実行してください。 10,000 件未満であっても 10MB を超えるデータを取り込むことはできません。 また、上記件数未満でも自由項目数、サーバーのスペックや利用状況によって読み込みが成功しないケースがあります。その場合は、更に分割して読み込んでください。
自由項目	推奨する自由項目の最大数は 20 項目です。20 項目を超えると、CSV 入出力で一度に処理できるデータ件数が減るケースがあります。

## 5-2.顧客プロフィール CSV データ読み込み

顧客プロフィールを読み込みます。



注意

### ・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 5-2-1.顧客プロフィールを一括登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「CSV 設定」の「顧客プロフィール CSV データ読み込み」を選択します。  
⇒「CSV 設定 (顧客プロフィール CSV データ読み込み)」画面が表示されます。
2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。  
「[CSV ファイルのサンプルをこちらからダウンロードしてお使いください。](#)」を選択し、顧客情報サンプル.CSV ファイルをダウンロードします。
3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。  
**※ダウンロードした項目順で作成してください。**  
※「5-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
4. 作成したファイルを取り込みます。  
「CSV 設定 (顧客プロフィール CSV データ読み込み)」画面を開きます。
5. **参照** ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
6. ファイルの1行目が見出しの場合、「1 行目は項目名」にチェックを入れます。
7. **読み込み** ボタンをクリックします。  
⇒一括登録処理が実行します。
8. 正常に終了した場合、「保存されました」とメッセージが表示されますので、**OK** ボタンをクリックします。  
エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



補足

・登録済の顧客情報を一括更新する場合、以下の場所から更新用ファイルを出力してください。  
「顧客情報」-「顧客検索」メニューから対象の顧客を絞り込み、**更新用出力** ボタンをクリックし、  
「顧客プロフィール」を選択して更新用ファイルをダウンロードしてください。



注意

### ・顧客プロフィールの重複チェックについて

顧客プロフィールデータを読み込む際、重複データがないかチェックを行います。  
重複条件に合った CSV ファイルを作成してください。  
重複条件の設定詳細は、本マニュアル「[7-7.重複チェック](#)」を参照してください。

## 5-3. パーソンプロフィール CSV データ読み込み

パーソンプロフィールを読み込みます。



注意

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 5-3-1. パーソンプロフィールを一括登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「CSV 設定」の「[パーソンプロフィール CSV データ読み込み](#)」を選択します。  
⇒「CSV 設定 (パーソンプロフィール CSV データ読み込み)」画面が表示されます。
2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。  
「[CSV ファイルのサンプルをこちらからダウンロードしてお使いください。](#)」を選択し、パーソン情報サンプル.CSV ファイルをダウンロードします。
3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。  
**※ダウンロードした項目順で作成してください。**  
※「5-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
4. 作成したファイルを取り込みます。  
「CSV 設定 (パーソンプロフィール CSV データ読み込み)」画面を開きます。
5. **参照** ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
6. ファイルの1行目が見出しの場合、「1 行目は項目名」にチェックを入れます。
7. **読み込み** ボタンをクリックします。  
⇒一括登録処理が実行します。
8. 正常に終了した場合、「保存されました」とメッセージが表示されますので、**OK** ボタンをクリックします。  
エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



補足

・登録済パーソン情報を一括更新する場合、以下の場所から更新用ファイルを出力してください。

「パーソン情報」-「パーソン検索」メニューから対象の顧客を絞り込み、**更新用出力** ボタンをクリックして、更新用ファイルをダウンロードしてください。

## 6. マスタ設定

### 6-1.連携設定

#### 6-1-1.連携機能について

見積共有管理では、NI コラボや日報製品と連携して運用することができます。各導入製品別に連携できる機能は以下の通りです。

	ワークフロー連携	顧客情報マスタ連携 パーソン情報マスタ連携	売上明細マスタ連携	案件情報マスタ連携	商品情報マスタ連携
NI コラボ	●	-	-	-	-
顧客創造日報 顧客創造日報 Type-R	-	●	●	●	● (※)
顧客深耕日報	-	●	-	-	●
顧客深耕日報 案件創造統合 顧客深耕日報 Type-R	-	●	●	●	●

※顧客創造日報の製品バージョンが 6.12-3 以上

#### ■NI コラボ ワークフロー連携

連携時の機能	<p>見積書の「承認」機能は、NI コラボのワークフローを利用し決裁を行うことができます。連携を行うと、「申請保存」ボタンが表示されます。ボタンを押すと、NI コラボのワークフロー申請画面が立ち上がり、申請手続きを行います。申請書が【完了】すると同時に、見積書の【承認】が行われます。なお、ワークフロー申請書の「申請内容」欄から、作成した見積書が閲覧できるようリンク表示されます。</p>  <p>※見積書の通貨単位を NI コラボのワークフローでも利用します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p><b>【見積共有管理】</b></p> <table border="1"> <tr><td>消費税</td><td>95</td><td>利益</td></tr> <tr><td>見積合計額</td><td style="border: 2px solid red;">\$1,995</td><td></td></tr> <tr><td>備考</td><td colspan="2">※お見積金額に消費税は含まれております。</td></tr> </table> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p><b>【NI コラボ/ワークフロー】</b></p> <table border="1"> <tr><td>顧客名</td><td></td></tr> <tr><td>見積合計額</td><td style="border: 2px solid red;">\$ 1,995</td></tr> <tr><td>値引率</td><td>0 %</td></tr> <tr><td>利益</td><td>\$ 1,100</td></tr> <tr><td>利益率</td><td>57.9 %</td></tr> </table> </div> </div>	消費税	95	利益	見積合計額	\$1,995		備考	※お見積金額に消費税は含まれております。		顧客名		見積合計額	\$ 1,995	値引率	0 %	利益	\$ 1,100	利益率	57.9 %
消費税	95	利益																		
見積合計額	\$1,995																			
備考	※お見積金額に消費税は含まれております。																			
顧客名																				
見積合計額	\$ 1,995																			
値引率	0 %																			
利益	\$ 1,100																			
利益率	57.9 %																			

## ■日報製品 顧客情報・パーソン情報の連携

<p><b>連携時の機能</b></p>	<p>見積書に登録する「顧客名」「パーソン情報」を日報の顧客情報から選択することができます。 顧客担当者は面談者として日報に登録されます。 登録時、顧客名や面談者名(顧客担当者名)の手入力を省き、登録済みの顧客情報データをセットします。 ※連携した場合は手入力での登録は不可となります。 登録された顧客情報は、その顧客別に見積書を参照することができます。 また、見積書保存時、日報を連続して登録することができます。 選択した顧客名と面談者名がセットされた状態の商談情報が立ち上がり、実績登録を行うことができます。 ※商談情報を入力せず保存することも可能です。 ※商談情報には、「申請日」「件名」「合計金額(税抜)」が表示されると共に、作成した見積書のリンクが表示されます。 ※見積検索にて、顧客情報検索項目を表示する場合は、連携設定が必要です。</p>
<p><b>非連携時の機能</b></p>	<p>見積書に登録する際、顧客名、は全て手入力で登録します。</p>

## ■日報製品 案件情報の連携

 <p><b>注意</b></p>	<p>・案件情報を連携させるためには、「顧客情報」を連携しなければなりません。</p>
--	---

<p><b>連携時の機能</b></p>	<p>見積書に案件情報を登録することができます。 登録時、その顧客に登録されている案件情報をセットすることができます。 見積書保存時、日報を連続して登録することができます。 選択した顧客名及び見積金額がセットされた状態の商談情報が立ち上がり、実績登録を行うことができます。 ※商談情報を入力せず登録も可能です。 ※金額をセットせずに登録することも可能です。 ※商談情報には、「申請日」「件名」「合計金額(税抜)」が表示されると共に、見積書へもリンクされます。</p>
<p><b>非連携時の機能</b></p>	<p>見積書の案件情報欄は自動的に非表示となり、登録することができません。</p>

## ■日報製品 売上明細の連携



・売上明細を連携させるためには、「顧客情報」および「案件情報」の連携が条件となります。

### 連携時の機能

見積書保存時、日報を連続して入力することができます。

見積明細にて登録した内容を商談情報の売上見込明細に転送することができます。

登録時、顧客および案件に紐付く商談情報を登録することができ、入力された見積明細を売上実績項目に転送することができます。

商品情報一括選択	セット商品一括選択	項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■装置				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	装置/MC-1	5	100,000	500,000	525,000
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	装置/MC-2	3	20,000	60,000	63,000
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	小計			560,000	588,000
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	送料	1	5,000	5,000	5,250
値引前見積合計						565,000
値引額						88,810
消費税						23,810
見積合計額						500,000 Yen

売上担当者	売上日(予定)	売上期間	売上金額	売上利益	数量
[選択] 項目名	装置/MC-1	項目コード	2000-013		
鈴木 敬治	2010/10/01	1ヶ月	525,000円	500,000円	5
[選択] 項目名	装置/MC-5	項目コード	2000-015		
鈴木 敬治	2010/10/01	1ヶ月	63,000円	60,000円	3
[選択] 項目名	送料	項目コード	SSS-001		
鈴木 敬治	2010/10/01	1ヶ月	5,250円	5,000円	1
[選択] 項目名	値引額	項目コード			
鈴木 敬治	2010/10/01	1ヶ月	-65,000円	-65,000円	
明細行追加	合計		528,250円	500,000円	

### 非連携時の機能

見積書を登録する際、売上明細の連携は行われません。

## ■日報製品 商品情報の連携

連携時の機能	見積書に登録する「商品情報」を日報の商品マスタと連携することができます。 商品マスタを別管理する必要がなく、日報製品に登録されている商品マスタをそのまま利用することができます。 ※連携する場合、システム設定の各商品マスタの設定項目をクリックすると、日報製品側の設定画面へ移動します。
非連携時の機能	見積共有管理側で登録した「商品マスタ」が適用されます。

・商品情報と連携する場合、見積共有管理製品側で登録した商品マスタは無効となり、日報側で登録した商品マスタを利用します。

なお、運用途中より連携機能をご利用いただくことも可能です。

連携設定後、「システム設定」-(日報)-「商品情報」-「商品名」一覧を開くと、これまで利用していた見積共有管理側の商品マスタを「コピーする」ボタンが表示され、データを移行することができます。

※日報側の商品マスタが1件も登録されていない場合に限られます。

※商品マスタの他に、「商品分類」「単位」も移行されます。



商品情報(商品名)	営業部/営業1課 鈴木 敬治
顧客深耕日報(メニューリスト) > 商品情報(商品名一覧)	
新規登録	
表示順序	<input checked="" type="radio"/> 商品名 <input type="radio"/> 商品コード1
商品分類	すべて <input type="button" value="▼"/> <input type="button" value="▼"/>
商品名/商品名	<input type="text"/>
商品コード1/商品コード2	<input type="text"/> <input type="button" value="検索"/>
<input type="button" value="書き出し"/>	「書き出し」ボタンを押すと、検索された商品情報がCSV出力されます。 ※一度に書き出しできる件数は10,000件までとなります。 書き出した情報を一括で更新したい場合は <a href="#">こちら</a> から更新してください。
<p>商品情報マスタが0件の場合に限り、見積共有管理に登録されているマスタをコピーすることができます。 コピー対象は、商品情報マスタ、商品分類、単位、及び見積共有管理のセット商品の4点です。 ※一括で上記4点のマスタを全てコピーします。 ※全角64文字、半角128文字を超える商品分類及び単位は除きます。 ※データの件数により時間がかかる場合がございます。</p>	
<input type="button" value="コピーする"/>	

## 6-1-2.NI コラボ、日報との連携を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**連携設定**」を選択します。  
⇒「マスタ設定(連携設定)」画面が表示されます。
2. 表示されている各連携項目について「連携する」「連携しない」のいずれかを選択します。
3. 最後に **保存する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
『NI コラボ』ワークフロー	NI コラボ「ワークフロー」機能との連携を行うかの設定をします。 ※「NI コラボ」製品を導入の場合のみ表示します。 ※連携機能については、前項「 <a href="#">6-1-1.連携機能について</a> 」をご参照ください。
『日報』顧客情報	「顧客深耕日報(含む Type-R)」または「顧客創造日報(含む Type-R)」製品の顧客情報を利用するかの設定をします。 ※「顧客深耕日報(含む Type-R)」または「顧客創造日報(含む Type-R)」製品を導入の場合のみ表示します。 ※連携機能については、前項「 <a href="#">6-1-1.連携機能について</a> 」をご参照ください。
『日報』案件情報	「顧客深耕日報(含む Type-R)」または「顧客創造日報(含む Type-R)」製品の案件情報を利用するかの設定をします。 ※「顧客深耕日報 Type-R」または「顧客創造日報(含む Type-R)」または「案件創造統合機能」を導入の場合のみ表示します。 ※上記『日報』顧客情報項目を「連携する」場合のみ設定が可能です。 ※連携機能については、前項「 <a href="#">6-1-1.連携機能について</a> 」をご参照ください。
『日報』売上明細	「顧客深耕日報(含む Type-R)」または「顧客創造日報(含む Type-R)」製品の商談情報時に、見積明細内容を転記するかの設定をします。 ※「顧客深耕日報 Type-R」または「顧客創造日報(含む Type-R)」または「案件創造統合」オプションを導入の場合のみ表示します。 ※上記『日報』顧客情報項目を「連携する」と設定している場合且つ、『日報』案件情報」網目を「連携する」と設定している場合のみ設定が可能です。 ※連携機能については、前項「 <a href="#">6-1-1.連携機能について</a> 」をご参照ください。
『顧客深耕(創造)日報』商品情報	「顧客深耕日報(含む Type-R)」または「顧客創造日報(含む Type-R)」製品の商品マスタを利用するかの設定をします。 ※「顧客深耕日報(含む Type-R)」または「顧客創造日報(含む Type-R)」製品を導入の場合のみ表示します。 ※連携機能については、前項「 <a href="#">6-1-1.連携機能について</a> 」をご参照ください。
『見積書』顧客情報	<p>※「<b>見積共有管理</b>」製品のみご導入の場合のみ表示します。 顧客名を顧客マスタから参照するか、手入力とするかの設定をします。 「顧客マスタ参照」を選択した場合、見積書のリスト表示・テキスト出力において「顧客名」での並び替えを使用するかを設定します。</p> <p style="text-align: right;">見積書【リスト表示】画面</p>  <p style="text-align: center;">顧客名での昇順/降順での並び替え</p> <p>※「顧客マスタ参照」を選択した場合、アイコンより顧客マスタより顧客情報を選択することができます ※並び替え機能:運用途中でマスタ参照形式と直接入力形式に切り替えた場合、同顧客もそれぞれの形式で分かれて並び替えます。</p>

## 6-2.承認設定

見積共有管理では、作成した見積書に対し、「承認」の有無を設定することができます。

### 6-2-1.承認条件を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**承認設定**」を選択します。  
⇒「マスタ設定(承認設定)」画面が表示されます。
2. 承認を必要とする条件を選択します。
3. 最後に **保存する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
見積合計金額	見積合計金額を「承認」条件とする場合、チェックを入れて以下の項目の設定を行いません。 【税】:条件となる見積合計金額が「税抜」又は「税込」をどちらか選択します。 【金額】:条件となる見積合計金額を入力します。0円を指定すると、全見積書において承認が必要となります。
値引率	値引率を「承認」条件とする場合チェックを入れて以下の項目の設定を行いません。 【率】:条件となる値引率を入力します。0%を指定すると、全体的見積書において承認が必要となります。
利益(粗利)	利益(粗利)を「承認」条件とする場合チェックを入れて以下の項目の設定を行いません。 【金額】:条件となる利益額を入力し、条件とするのはそれ以下か以上かをプルダウンから選択します。
利益率	利益率を「承認」条件とする場合チェックを入れて以下の項目の設定を行いません。 【率】:条件となる利益率を入力し、条件とするのはそれ以下か以上かをプルダウンから選択します。
社員	見積の承認を免除する社員を選択します。 承認免除の社員が見積書を作成した場合は、すべてのチェックがOFFの場合と同様になります。 ※承認が必要な条件に一致する見積書でも承認を免除したい社員を設定する場合は、免除する社員を選択してください。



補足

・すべてのチェックを外した場合

全体的見積書が承認を必要としない設定となります。「承認」処理を行わなくても見積印刷とテキスト出力が可能となります。

・複数にチェックを入れた場合

チェックを入れた内のどれかの条件を満たしている場合、承認が必要となります。

<例>

見積合計金額の承認条件を満たしていない場合でも、値引率の条件を満たす場合は、承認が必要となります。

## 6-3.非連携時承認者設定

見積書を承認する社員を設定します。



注意

- ・NI コラボのワークフロー非連携時、あるいは連携製品を導入していない場合の設定です。
- ・承認者を指定しない場合、ご利用ユーザー全員に「承認」権限が与えられます。

### 6-3-1.非連携時の承認者を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**非連携時承認者設定**」を選択します。  
⇒「マスタ設定(非連携時承認者設定)」画面が表示されます。
2. 部署プルダウンメニューより対象となる社員の部署を選択します。  
左側ボックスから対象の社員を選択し、反転表示させたら **追加する⇒** ボタンをクリックします。  
⇒右側ボックスに追加されます。
3. 最後に **保存する** ボタンをクリックします。



補足

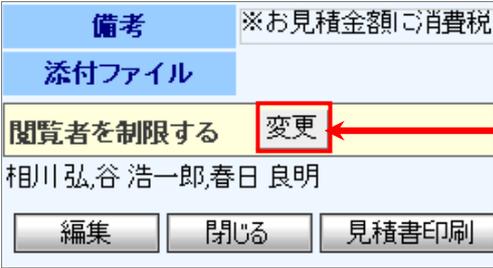
- ・すべての見積書に対して承認できる社員を選択します。

## 6-4.操作制限設定

見積書印刷社員、閲覧制限欄の変更可能社員を設定します。

### 6-4-1.操作制限を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**操作制限設定**」を選択します。  
⇒「マスタ設定(操作制限設定)」画面が表示されます。
2. 必要な箇所にチェックを入れ、最後に **保存する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
見積書 印刷操作制限	承認後に見積書印刷を行うことのできる社員を設定します。この設定により、印刷を行なえる社員を制限することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・見積担当者が印刷を許可する場合・・・【見積担当者の印刷操作を許可する】にチェックを入れます。</li> <li>・見積承認者が印刷を許可する場合・・・【見積承認者の印刷操作を許可する】にチェックを入れます。</li> </ul> ※両方のチェックを外すと、閲覧者全員に印刷操作が許可されます。 ※システム管理者は無条件に印刷することが可能です。 ※上記の許可に加え、個人に付与された権限「見積情報の印刷」が与えられている場合のみ有効です。
見積書 閲覧制限の設定者	見積書の閲覧制限欄を変更することのできる社員を設定します。この設定により、閲覧制限を設定することのできる社員を制限することができます。  <p>変更ボタンが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見積担当者に許可する場合・・・【見積担当者の閲覧制限設定を許可する】にチェックを入れます。</li> <li>・見積承認者に許可する場合・・・【見積承認者の閲覧制限設定を許可する】にチェックを入れます。</li> <li>・決裁時点のみ設定変更ができる場合・・・【決裁時点のみ許可する】にチェックを入れます。</li> </ul> ※「決裁時点のみ許可する」にチェックを入れると、承認者の決裁時点しか閲覧制限設定が使用できません。また、チェックなしの場合、承認完了後も閲覧制限が設定できます。 ※システム管理者は無条件に閲覧制限設定が可能です。



補足

- ・「印刷操作制限」の全てチェックを外した場合  
閲覧者全員に印刷操作が許可されます。
- ・「閲覧制限の設定者」の全てのチェックを外した場合  
閲覧者全員に閲覧者制限欄の変更を行なうことができ、閲覧制限を設定することが許可されます。

## 6-5.商品情報の項目設定

商品情報の項目名称を設定します。



注意

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合で、「商品情報」と連携する場合この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 6-5-1.商品情報項目を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**商品情報の項目設定**」を選択します。  
⇒「マスタ設定(商品情報の項目設定)」画面が表示されます。
2. マスタの情報を変更し、**保存する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
変更項目名	項目名を変更します。
編集可能	<b>※日報の商品情報を連携する場合のみ設定します。</b> 編集できる商品項目にチェックを入れます。 ※デフォルトのシステム管理権限が付与されている場合は、チェックの有無に関係なく編集することができます。 ※権限ルールにて、「システム設定」⇒「顧客深耕日報」⇒「商品」⇒「編集制限を無視できる」項目にチェックのない権限を付与された社員が、該当の商品項目の編集が不可となります。
説明	各項目を説明します。 「商品分類」「商品名」「商品コード」以外の項目は、「見積共有管理」製品を導入している場合のみ使用します。
初期値	初期名称を表示します。

## 6-6.商品 CSV データ読み込み

商品情報を読み込みます。



注意

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合で、「商品情報」と連携する場合この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 6-6-1.商品情報を一括登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**商品 CSV データ読み込み**」を選択します。  
⇒「CSV 設定 (商品 CSV データ読み込み)」画面が表示されます。
2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。  
「[CSV ファイルのサンプルをこちらからダウンロードしてお使いください。](#)」を選択し、商品情報サンプル.CSV ファイルをダウンロードします。
3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。  
**※ダウンロードした項目順で作成してください。**  
※「5-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
4. 作成したファイルを取り込みます。  
「CSV 設定 (商品 CSV データ読み込み)」画面を開きます。
5. **参照** ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
6. ファイルの1行目が見出しの場合、「1 行目は項目名」にチェックを入れます。
7. **読み込み** ボタンをクリックします。  
⇒一括登録処理が実行します。
8. 正常に終了した場合、「保存されました」とメッセージが表示されますので、**OK** ボタンをクリックします。  
エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



補足

・登録済の商品情報を一括更新する場合、以下の場所から更新用ファイルを出力してください。  
「システム設定」-「見積共有管理」-「マスタ設定」-「商品情報」より対象の商品情報を絞り込み、  
**書出し** ボタンをクリックし、更新用ファイルをダウンロードしてください。



注意

・**商品マスタの重複チェックについて**  
商品マスタを読み込む際、重複データがないかチェックを行います。以下の重複条件に合った CSV ファイルを作成してください。  
重複条件:「**商品分類**」+「**商品名**」

## 6-6-2.商品情報を一括削除する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**商品 CSV データ読み込み**」を選択します。  
⇒「CSV 設定 (商品 CSV データ読み込み)」画面が表示されます。
2. 削除する商品情報の条件を選択し、**書き出し** ボタンをクリックし、ファイルをダウンロードします。
3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、1 列目を追加挿入し、削除列を作成します。

	A	B	C	D
1	削除列(入力値:d)	システムID	商品分類	商品名1(必)
2	d	35	×線検査装	TOKEN-SK
3	d	34	×線検査装	TUM-3000
4	d	33	×線検査装	TUX-5000
5				
6				

4. 削除する商品情報に「d」を入力して保存します。
5. 作成したファイルを取り込みます。  
「CSV 設定 (商品 CSV データ読み込み)」画面を開きます。
6. **参照** ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
7. ファイルの1行目が見出しの場合、「1 行目は項目名」にチェックを入れます。
8. **一括削除** ボタンをクリックします。  
⇒一括削除処理が実行されます。
9. 正常に終了した場合、「X 件の削除を実行しました。」とメッセージが表示されます。  
エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。

## 6-7.商品分類

商品情報で登録する商品分類キーワードを設定します。



注意

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合で、「商品情報」と連携する場合この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 6-7-1.商品分類を登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**商品分類**」を選択します。  
⇒「マスタ設定(商品分類)」画面が表示されます。
2. テキストボックスに商品分類を入力し、**登録する** ボタンをクリックします。  
⇒入力した商品分類が一覧に追加されます。



補足

・「/」(半角スラッシュ)で区切ると、第3階層までの選択プルダウンを作成することができます。

商品マスタ			
商品分類	産業機械	ロボットアーム	X1000系列
商品名1			

## 6-8.商品情報

商品情報を登録します。



注意

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合で、「商品情報」と連携する場合この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 6-8-1.商品情報を登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**商品情報**」を選択します。  
⇒「マスタ設定(商品情報)」画面が表示されます。
2. **新規登録** ボタンをクリックします。  
⇒「新規登録」画面が表示されます。
3. 必要事項を入力し、最後に **保存する** ボタンをクリックします。



補足

・項目名称は、「システム設定」-「見積共有管理」-「マスタ設定」-「商品情報の項目設定」にて変更することができます。  
・商品情報の一括登録は、画面中央の [こちら](#) リンクをクリックしてください。

## 6-8-2.商品情報を書き出す

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**商品情報**」を選択します。  
⇒「マスタ設定(商品情報)」画面が表示されます。
2. 出力条件を絞り込みます。  
「表示順序」「商品分類」「商品名 1/商品名 2」「商品コード 1/商品コード 2」から条件を絞り込み **検索** ボタンをクリックします。  
⇒絞り込んだ商品情報が一覧表示されます。
3. **書き出し** ボタンをクリックし、商品情報をダウンロードします。



補足

- ・1 度に書き出しできる件数は最大 10,000 件です。
- ・商品情報の一括登録は、画面中央の [こちら](#) リンクをクリックしてください。

## 6-9.商品単位

商品情報で登録する単位を設定します。

税率	<input checked="" type="radio"/> 見積マス ※非課税の
単位	セット ▼
メーカー・仕入先	個
項目1	本
項目2	セット
項目3	枚
項目4	冊
	g
	kg
	ト



**注意**

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合で、「商品情報」と連携する場合  
この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の  
設定画面に移動します。

### 6-9-1.単位を登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「マスタ設定」の「[商品単位](#)」を選択します。  
⇒「商品情報(単位)」画面が表示されます。
2. テキストボックスに単位を入力し、**登録する** ボタンをクリックします。
3. 最後に **保存する** ボタンをクリックします。

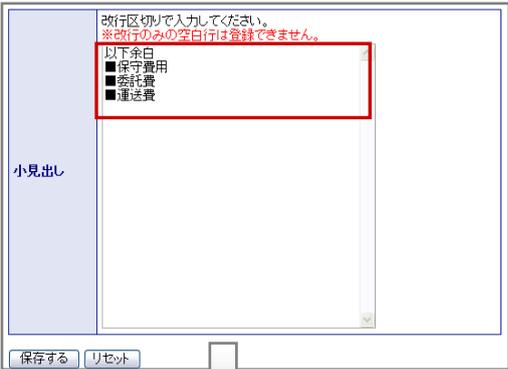
## 6-10.小見出し

小見出しを登録します。

**・小見出しとは**

見積明細の名称見出しや「以下余白」などの金額計算以外の項目のことです。  
頻繁に利用する項目を「小見出し」として登録することができます。

システム設定【小見出し設定】画面



改行区切りで入力してください。  
※改行のみの空白行は登録できません。

以下余白  
■ 保守費用  
■ 委託費  
■ 運送費

小見出し

保存する リセット



閉じる

小見出し 商品選択 セット商品

最新の状態に更新

小見出し  
以下余白  
■ 保守費用  
■ 委託費  
■ 運送費

### 6-10-1.小見出し・商品選択ダイアログを設定する

- システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**小見出し**」を選択します。  
⇒「マスタ設定(小見出し)」画面が表示されます。
- 登録したい小見出しキーワードを改行区切りで入力します。  
次に、商品選択ダイアログの初期表示を設定します。  
見積フォームの商品選択画面「小見出し」、「商品情報」どちらを初期表示するか選択します。  
※こちらは、明細行の  (商品選択) ボタンと、明細一覧上にある「一括商品選択」ボタンに対する設定です。
- 最後に **保存する** ボタンをクリックします。

## 6-11.セット商品

セット商品を登録します。



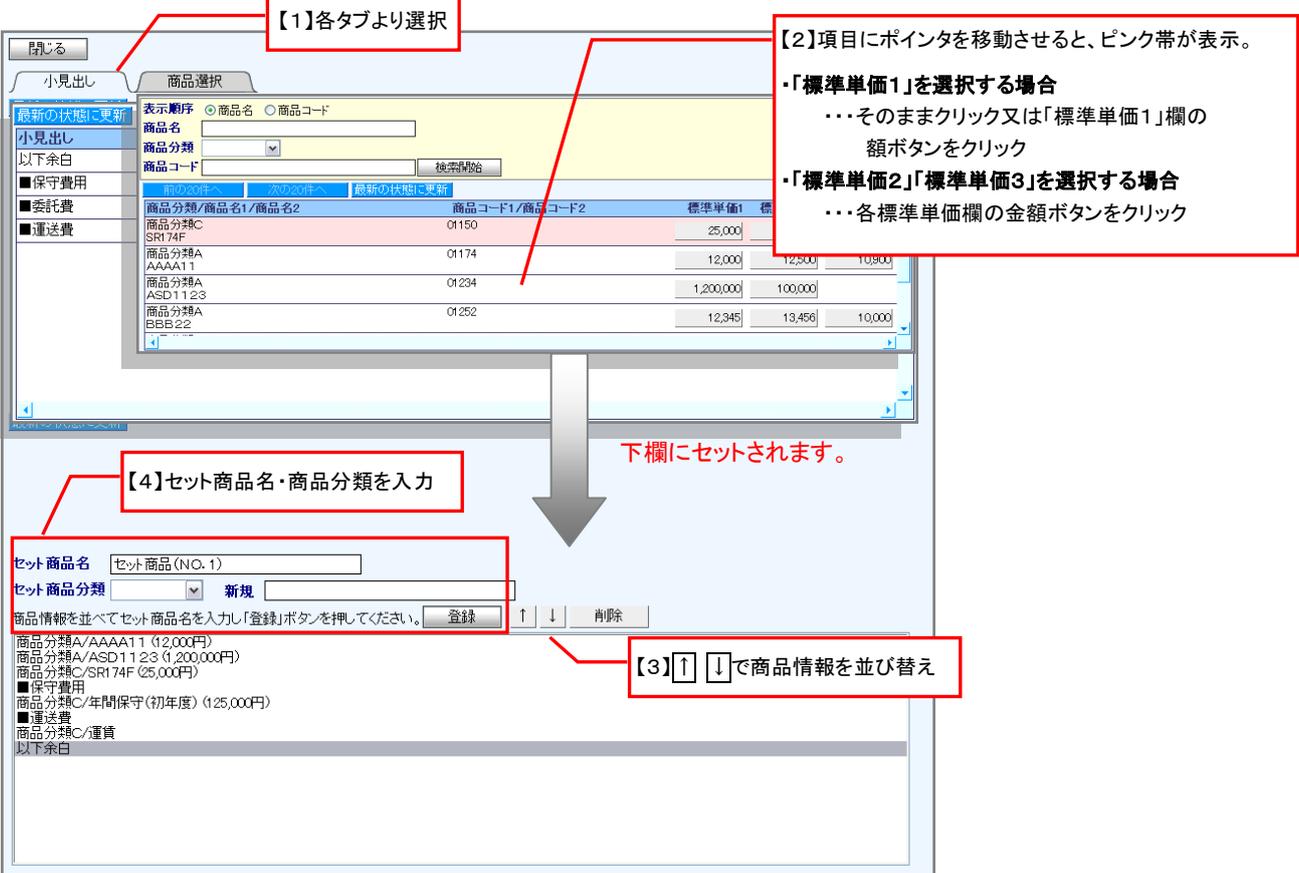
**・セット商品とは**

小見出しや商品情報を複数選択して1セットとして登録することができます。

商品情報で登録した、「標準単価 1～3」に使用する標準単価を指定でき、またセット商品分類を追加することも可能です。

### 6-11-1.セット商品を登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**セット商品**」を選択します。  
⇒「マスタ設定(セット商品)」画面が表示されます。
2. **新規セット商品登録** ボタンをクリックし、「セット商品登録」画面を表示させます。
3. セットしたい「小見出し」または「商品」をそれぞれのタブより選択します。  
⇒画面下方の枠内に追加されます。  
※小見出し・商品情報を合わせて 100 行まで登録が可能です。
4. 「セット商品名」および「商品分類」を選択入力し、最後に **保存する** ボタンをクリックします。



**【1】各タブより選択**

**【2】項目にポインタを移動させると、ピンク帯が表示。**

- ・「標準単価1」を選択する場合  
...そのままクリック又は「標準単価1」欄の額ボタンをクリック
- ・「標準単価2」「標準単価3」を選択する場合  
...各標準単価欄の金額ボタンをクリック

**【3】↑ ↓ で商品情報を並び替え**

**【4】セット商品名・商品分類を入力**

下欄にセットされます。

項目名称	登録内容
セット商品名	<p>セット商品名を入力します。(必須入力)</p> <p>※セット商品分類に「#」「&amp;」を含めることはできません。</p>
セット商品分類	<p>プルダウンよりセット商品分類を選択します。商品分類を登録することで、登録の際にセット商品を商品分類プルダウンより選択して条件を絞り込むことができます。</p> <p>※セット商品分類がない場合は「新規」欄に入力します。</p> <p>※セット商品分類に「#」「&amp;」を含めることはできません。</p> <p>※商品分類キーワードは、「商品分類設定」で登録したキーワード及び、登録済みのセット商品で「新規」欄に登録した商品分類が表示されます。</p>

 <b>補足</b>	<p>・登録されているセット商品を「コピーして作成」することができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. システム設定の「見積共有管理(メニューリスト)」より「セット商品」を選択します。 ⇒「マスタ設定(セット商品)」画面が表示されます</li> <li>2. 一覧より「コピーして作成」ボタンをクリックします。 ⇒「セット商品登録」画面が表示されます。</li> <li>3. セットしたい「小見出し」「商品名」を追加及び削除を行い、最後に「登録」ボタンをクリックし、内容を保存してください。</li> </ol>
---	--

## 6-12.見積書マスタ

見積書の入力フォームと印刷フォームを設定します。一つの見積入力フォームから複数の印刷フォームを作成することが可能です。

### 6-12-1.登録の流れ

#### Step 1

##### 雛形選択、マスタ名登録

印刷時の出力形式(雛形)と名称を登録します。

#### Step 2

##### 入力フォームの設定

見積書を作成する登録フォームについて設定します。

#### Step 3

##### 印刷フォームの設定

印刷する際のレイアウト等を設定します。

印刷フォームでは、1つの入力フォームに対し複数フォーム作成することができます。

### 6-12-2.雛形選択・マスタ名を登録する



注意

- ・見積共有管理バージョン 5.0-1 より以前に作成された見積マスタは、四則演算を設定することができません。  
コピーして作成した場合も同様です。  
利用する場合には、新たに見積書マスタを作成してください。

1. システム設定の **見積共有管理** より「マスタ設定」の「**見積書マスタ**」を選択します。  
⇒「マスタ設定(見積書マスタ)」画面が表示されます。
2. 画面中央に表示されている **新規作成する** ボタンをクリックします。  
⇒「見積書マスタ 新規作成」画面が表示されます。
3. 雛形選択にて「**横型**」「**縦型**」のいずれかを選択します。
4. 作成する見積書マスタ名を入力し、**保存する** ボタンをクリックします。



補足

- ・雛形:印刷時の出力形式です。1つの入力フォームに対して設定できる雛形は1つです。印刷フォームによって、「縦型」、「横型」を選択することはできません。
- ・登録済の見積書マスタ名と同じ名称は登録できません。

### 6-12-3.入力フォームを設定する--基本情報

1. 雛形画面上の **保存する** ボタンをクリックすると、入力フォームの設定を行う画面が表示されます。
2. 必要事項を設定します。  
※その他の設定については以下を参照してください。なお、設定が完了しましたら、**印刷設定へ** ボタンをクリックします  
⇒「[6-12-4.入力フォームを設定する--1行入力](#)」を参照してください。  
⇒「[6-12-6.入力フォームを設定する--見積明細](#)」を参照してください。  
⇒「[6-12-7.入力フォームを設定する--見積明細の計算方法①②](#)」を参照してください。  
⇒「[6-12-10.入力フォームを設定する--見積合計](#)」を参照してください。  
⇒「[6-12-11.入力フォームを設定する--その他](#)」を参照してください。

見積書フォーム 新規登録			
1	提出日 <input type="text" value="2011/11/14"/>	2	見積番号 <input type="text" value="[自動採番]%Y%M-%N%N%N[%R%R版]"/>
3	担当者 <input type="text" value="営業部/営業2課 斎藤 太郎"/>		
4	顧客名 <input type="text" value="株式会社 赤川産業"/>		<input type="button" value="削除"/> 御中 ▾
5	顧客担当者名 <input type="text" value="田中 一郎/部長"/>		<input type="button" value="削除"/> 様 ▾
			<input type="button" value="(印刷用)"/>
	郵便番号 <input type="text"/>		
	住所 <input type="text" value="東京都港区〇〇 23-211"/>		
	ビル名等 <input type="text" value="赤川ビル6F"/>		
	TEL <input type="text" value="03-XXXX-XXXX"/>		
	FAX <input type="text" value="-03-XXXX-XXXX"/>		
	所属名 <input type="text" value="情報システム部"/>		
	役職 <input type="text" value="部長"/>		
	E-Mail <input type="text" value="i-tanaka@akagawa_xxx.co.jp"/>		
6	案件名 <input type="text"/>		<input type="button" value="削除"/>
10	件名 <input type="text" value="機器一式お見積りの件"/>		
	納期 <input type="text" value="別途お打ち合わせ"/>		
11	支払条件 <input type="text" value="請求月翌月末日以内 現金"/>		
	納入先 <input type="text" value="貴社ご指定場所"/>		
	見積期限 <input type="text" value="発行日より1ヶ月"/>		
	販売店 <input type="text" value="株式会社構川システム"/>		<input type="button" value="削除"/>
7	受注確度 <input type="text" value="B:有力"/> <input type="checkbox"/> 参考見積にする		
8	受注予定日 <input type="text" value="2011/12/28"/>	9	売上予定日 <input type="text" value="2011/12/28"/>

【入力フォーム設定】画面

■ 見積マスタ設定『見積書フォーム』の入力フォーム設定

基本情報					
1	提出日	<input type="radio"/> 作成日固定 <input checked="" type="radio"/> 手入力 ※カレンダー選択	2	見積番号	<input checked="" type="radio"/> 自動(1からの連番) <input type="checkbox"/> 手入力 ※半角英数字のみ [?] フォーマット <input type="text" value="%Y%M-%N%N%N"/> <input type="button" value="確認"/> [?] 改版番号 <input "[%r%r版]"="" type="text" value=""/>
3	担当者	<input checked="" type="radio"/> ログインユーザー固定 <input type="radio"/> 変更可能にする ※社員マスタ選択			
4	顧客名	手入力 ※日報連携時は顧客情報からの選択となります。 印刷用の顧客名欄(手入力)を <input checked="" type="radio"/> 使用しない <input type="radio"/> 使用する			
5	顧客担当者名	<input type="checkbox"/> 顧客担当欄を使用する 手入力 ※パーソン情報からの選択となります。 印刷用の顧客担当欄(手入力)を <input type="radio"/> 使用しない <input checked="" type="radio"/> 使用する			
6	案件名	※日報連携時は案件情報からの選択となります。連携しない場合は表示されません。			
7	受注確度	受注確度選択			
8	受注予定日	日付選択	9	売上予定日	日付選択
10	件名	手入力			
11	支払条件の転記	メインの顧客をマスタから選択する場合に支払条件を転記することが可能です。 <input checked="" type="radio"/> 転記しない <input type="radio"/> 転記する ※「転記する」場合、顧客を選択する度に支払条件はマスタの最新値に更新されます。			

	項目名	初期値	説明
1	提出日	手入力	見積書の提出日や発行日など、日付の設定項目です。 手入力:カレンダーより選択可能 作成日固定:操作日(日付の編集は行えません)がセットされます。 ※手入力の場合においても、初期値は「操作日」となります。 ※見積書を新規作成した場合は、日付は操作日がセットされます。 ※「作成日固定」を指定したときには、日付の編集は行えません。
2	見積番号	自動(1からの連番) フォーマット:%Y%M-%N%N%N 改版番号:[%R%R 版]	見積書に付与する番号の設定項目です。見積書の自動連番は、日付及び数値(桁数)の組み合わせによる設定を行います。 ※採番の条件および改版番号を変更する場合、[?]フォーマットをクリックし、設定条件をご確認ください。 ※見積番号は、全見積マスタにおいて自動採番を行います。 ※「確認」ボタンをクリックすると、現在の最終番号を確認することができます。
3	担当者	ログインユーザー 固定	ログインユーザー名を固定でセットするか、社員マスタより変更可能にするかで操作の設定を行います。 ※非営業職の方などが、営業担当者に代わり支援業務で見積を作成するときには、「変更可能にする」を選択してください。
4	顧客名	手入力	日報連携時は、顧客情報からの選択となります。顧客情報の連携設定に関しては、「6-1.連携設定」を参照してください。フォーム上と印刷上の顧客名を変える場合は、印刷用の顧客名欄の「使用する」を選んでください。 ※顧客名を手入力する場合、顧客名が完全一致ではない場合、顧客別一覧の提出状況では集約(カテゴリ)化されません。
5	顧客担当者名	チェックなし 手入力	顧客の担当者名をセットします。「  」アイコンより登録済の担当者を選択します。 「連携設定」の「 <b>【日報】顧客情報</b> 」と連携する場合のみ、選択および表示が可能です。 フォーム上と印刷上のパーソン名を変える場合は、印刷用の顧客名欄の「使用する」を選んでください。 ※顧客担当者を手入力する場合、顧客名が完全一致でないと、顧客別一覧の提出状況では集約(カテゴリ)化はされません。
6	案件名	-	日報連携時は、案件情報からの選択となります。案件情報の連携設定に関しては、「連携設定」を参照してください。 ※案件名は顧客名入力がされていないときには選択できません。
7	受注確度	-	「受注確度」の名称を変更することができます。 ※受注確度キーワードの登録が必要です。
8	受注予定日	-	「受注予定日」の名称を変更することができます。
9	売上予定日	-	「売上予定日」の名称を変更することができます。
10	件名	手入力	件名の入力は、すべて手入力です。
11	支払い条件の 転記	転記しない	顧客プロフィールの「支払条件」を見積書の支払条件にセットするかどうか選択します。上記基本情報にて「支払条件+」が選択されている項目に、転記します。 ※「システム設定」-「見積共有管理」-「マスタ設定」-「連携設定」にて、顧客情報を「連携する」または「顧客マスタ」に設定されている場合のみ有効です

## 6-12-4.入力フォームを設定する--1行入力

【登録画面イメージ】

1	納期	別送お打ち合わせ
	支払条件	請求月翌月末日以内 現金
	納入先	貴社ご指定場所
	見積期限	発行日より1ヶ月
2	販売店	株式会社横川システム <span style="float:right">削除</span>
	受注確度	B:有力 <input type="checkbox"/> 参考見積にする
	受注予定日	2011/12/28
	売上予定日	2011/12/28

【入力フォーム設定】画面

1行入力		
1	納期 (1行入力[1])	手入力+ 別送お打ち合わせ <small>※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。</small>
	支払条件 (1行入力[2])	手入力+ 請求月翌月末日以内 現金 請求月翌々月以内 現金 <small>※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。</small>
	納入先 (1行入力[3])	手入力+ 貴社ご指定場所 <small>※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。</small>
	見積期限 (1行入力[4])	手入力+ 発行日より1ヶ月 発行日より2週間 <small>※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。</small>
2	(1行入力[5])	手入力のみ 手入力+ 顧客選択1 顧客選択2 顧客選択3 バーン選択1 バーン選択2 バーン選択3 支払条件+ <small>※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。</small>
追加 クリア		
数値1行入力		
		手入力のみ

下記ボタンをクリックすると、一番下の行に対する操作を行うことができます。  
[追加]: 入力行を追加します。  
[クリア]: 入力行を削除します。

	項目名	初期値	説明
1	納期	[手入力+] 別途お打ち合わせ	<p>基本情報の挿入書式です。            選択項目の初期値をテキスト入力します。            ※項目パターンについては、自由項目をご参照ください。            ※選択を行う文言の設定は、改行区切りで入力してください。            ※先頭行が初期値としてセットされます。</p>
	支払条件	[手入力+] 請求月翌月末以内 現金 請求月翌々月以内 現金	
	納入先	[手入力+] 貴社ご指定場所	
	見積期限	[手入力+] 発行日より1ヶ月 発行日より2週間	
2	一行入力		<p>最大9項目まで挿入欄が設定できます。</p> <p><b>[手入力のみ]:</b>          右のテキストエリア先頭行をデフォルト表示します。          (テキストエリアに複数項目入力した場合は、2行目以降は無効となります。)</p> <p><b>[手入力+]:</b>          右のテキストエリアに登録した内容の選択と手入力が可能となります。          先頭行がデフォルト表示します。</p> <p><b>[顧客選択1]~[顧客選択3]:</b>          登録されている顧客情報から選択します。1つの入力フォームに対し、顧客選択項目は最大3項目まで作成することができます。顧客情報1~顧客情報3を重複せず登録します。          入力フォームでは  アイコンが表示されます。          右のテキストエリア先頭行をデフォルト表示します。</p> <p><b>[パーソン選択1]~[パーソン選択3]:</b>          登録されているパーソン情報から選択します。1つの入力フォームに対し、パーソン選択項目は最大3項目まで作成することができます。パーソン選択1~パーソン選択3を重複せず登録します。          入力フォームでは  アイコンが表示されます。          右のテキストエリア先頭行をデフォルト表示します。</p> <p><b>[支払条件+]:</b>          右のテキストエリアに登録した内容の選択が可能となります。          先頭行をデフォルト表示します。          ※下記「支払い条件の転記」を「転記する」とした場合かつ、「システム設定」-「見積共有管理」-「マスタ設定」-「連携設定」にて、顧客情報を「連携する」または「顧客マスタ」に設定されている場合のみ有効です。</p>

6-12-5.入力フォームを設定する--数値 1 行入力

【登録イメージ】

見積期限	<input type="checkbox"/> 発行日より1ヶ月
顧客掛率	<input type="text" value="80"/>
受注確度	未登録 <input type="checkbox"/> 参考見積にする

【入力フォーム設定】画面

**1** 数値1行入力

顧客掛率 (数値1行入力[1])	顧客掛率	<input type="text"/>
---------------------	------	----------------------

追加 クリア

1	項目名	初期値	説明																																																																																										
	数値 1 行 入力	[手入力のみ]	<p>最大 2 項目まで挿入欄が設定できます。</p> <p><b>【手入力のみ】:</b> 右に入力した値をデフォルト表示します。</p> <p><b>【連携項目】</b> 顧客マスタの「[自由項目]数値単体」と連携します。連携できる項目がある場合にプルダウンより選択できるようになります。 連携項目を設定すると、顧客をセットした際に連携対象項目のデータを自動でセットします。</p> <p><b>※数値一行入力と見積明細の連携について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明細へ商品を設定した際に数値一行入力の値が明細へ自動反映します。</li> <li>・<input type="checkbox"/>ボタンが表示されます。<input type="checkbox"/>ボタンをクリックすると明細の入力がある行へ、数値一行入力の値を一括セットすることが可能です。</li> </ul> <p>※見積明細との連携については、次項を参照してください。</p> <p>〈例〉顧客マスタの顧客掛率（「[自由項目]数値単体」にて作成した項目）を見積明細の掛率と連携する場合。</p> <p><b>【システム設定】</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>数値1行入力</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">掛率 (数値1行入力[1])</td> <td style="width: 30%;">顧客掛率</td> <td style="width: 50%;"><input type="text" value="80"/></td> </tr> </table> </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;"><input type="checkbox"/></td> <td style="width: 15%;">単価</td> <td style="width: 5%;">10</td> <td style="width: 10%;">単価</td> <td style="width: 15%;">3桁区切り(右詰め)</td> <td style="width: 15%;">連携単体-標準単体</td> <td style="width: 10%;">単価</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>掛率</td> <td>0</td> <td>掛率(%)</td> <td>3桁区切り(右詰め)</td> <td>数値1行入力[1]</td> <td>掛率(%)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>納入単価</td> <td>100</td> <td>納入単価</td> <td>3桁区切り(右詰め)</td> <td></td> <td>納入単価</td> </tr> </table> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <p><b>【登録イメージ】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単価</th> <th>数量</th> <th>原価</th> <th>原価金額</th> <th>顧客掛率</th> <th>金額(税別)</th> <th>金額(税込)</th> <th>顧客別特価</th> <th>顧客特価利益</th> <th>税率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>■プロジェクト</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>80</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>■FEB/イラスト</td> <td>200,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>160,000</td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>■サイト設計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>80</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>■FEB/納品成果</td> <td>200,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>160,000</td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>■デザイン開発</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	掛率 (数値1行入力[1])	顧客掛率	<input type="text" value="80"/>	<input type="checkbox"/>	単価	10	単価	3桁区切り(右詰め)	連携単体-標準単体	単価	<input type="checkbox"/>	掛率	0	掛率(%)	3桁区切り(右詰め)	数値1行入力[1]	掛率(%)	<input type="checkbox"/>	納入単価	100	納入単価	3桁区切り(右詰め)		納入単価	項目	単価	数量	原価	原価金額	顧客掛率	金額(税別)	金額(税込)	顧客別特価	顧客特価利益	税率	■プロジェクト					80					5	■FEB/イラスト	200,000							160,000		5	■サイト設計					80					5	■FEB/納品成果	200,000							160,000		5	■デザイン開発										5
掛率 (数値1行入力[1])	顧客掛率	<input type="text" value="80"/>																																																																																											
<input type="checkbox"/>	単価	10	単価	3桁区切り(右詰め)	連携単体-標準単体	単価																																																																																							
<input type="checkbox"/>	掛率	0	掛率(%)	3桁区切り(右詰め)	数値1行入力[1]	掛率(%)																																																																																							
<input type="checkbox"/>	納入単価	100	納入単価	3桁区切り(右詰め)		納入単価																																																																																							
項目	単価	数量	原価	原価金額	顧客掛率	金額(税別)	金額(税込)	顧客別特価	顧客特価利益	税率																																																																																			
■プロジェクト					80					5																																																																																			
■FEB/イラスト	200,000							160,000		5																																																																																			
■サイト設計					80					5																																																																																			
■FEB/納品成果	200,000							160,000		5																																																																																			
■デザイン開発										5																																																																																			

※「追加」「クリア」ボタンについては、前項を参照してください。

6-12-6.入カフォームを設定する--見積明細

【登録画面イメージ】

項目	単価	数量	原価	原価金額	顧客掛率	金額(税別)	金額(税込)	顧客別特価	顧客特価利益	税率
プロジェクト										
WEB/ディレクタ	200,000				80			160,000		5
サイト設計										
WEB/納品成果	200,000				80			160,000		5
デザイン開発										

【入カフォーム設定】画面

見積明細 ※必ず属性の中から「項目」「単価」を選んでください。

1	明細の初期行数	15	行	※運用後の変更は、入力時の行数が優先されます。						
2	明細合計行の表示	<input type="checkbox"/>	表示する	※明細の縦列の合計を表示します。						
3	明細行の高さ	1	行							
4	幅%の合計	100%								
5										
項目名	表示	幅(%)	属性	位置	商品マスタセット値	テキスト出力属性				
項目	<input checked="" type="checkbox"/>	10	項目	全角(左詰め)	商品分類/商品名1	項目				
商品コード	<input type="checkbox"/>	0		全角(左詰め)	商品コード1					
単価	<input checked="" type="checkbox"/>	10	単価	3桁区切り(右詰め)	標準単価1~標準単価3	単価				
数量	<input checked="" type="checkbox"/>	5	数量	3桁区切り(右詰め)		数量				
保守料金	<input checked="" type="checkbox"/>	10	入力項目1	3桁区切り(右詰め)						
単位	<input type="checkbox"/>	0		特殊文字(左詰め)	単位					
掛率	<input type="checkbox"/>	0	掛率(%)	3桁区切り(右詰め)	掛率(%)	掛率(%)				
金額(税別)	<input checked="" type="checkbox"/>	10	金額(税別)	3桁区切り(右詰め)		金額(税別)				
金額(税込)	<input checked="" type="checkbox"/>	10	金額(税込)	3桁区切り(右詰め)		金額(税込)				
消費税	<input checked="" type="checkbox"/>	10	税額	3桁区切り(右詰め)		税額				
税率	<input checked="" type="checkbox"/>	5	税率	3桁区切り(右詰め)	税率	税率				
値引	<input type="checkbox"/>	0	値引	3桁区切り(右詰め)		値引				
原価	<input checked="" type="checkbox"/>	5	原価	3桁区切り(右詰め)	原価	原価				
原価金額	<input checked="" type="checkbox"/>	10	原価金額	3桁区切り(右詰め)		原価金額				
原価率	<input checked="" type="checkbox"/>	5	計算結果(%)	3桁区切り(右詰め)						
税	<input type="checkbox"/>	2	税区分	全角(左詰め)	単価税区分	税区分				
備考	<input checked="" type="checkbox"/>	10		全角(左詰め)	備考					

項目名	初期値	説明
<p><b>1</b> 明細の初期行数</p>	<p>15 行</p>	<p>初期表示させる見積明細の桁数を指定します。5~100(5間隔)                      ※見積作成時、行の挿入など任意に操作を行うことができます。                      ※50 行以上の明細行を設定する場合、レスポンスに影響を受けるためクライアントのマシンスペックがCPU1.8GHz、メモリ1GB以上のマシンを推奨します。</p>
<p><b>2</b> 明細合計行の表示</p>	<p>-</p>	<p>明細の縦列の合計を表示する、表示しないを設定します。                      表示する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。</p> <p style="text-align: right;"><b>【縦列合計の表示を設定】</b></p>  <p>The screenshot shows a table with the following columns: 項目 (Item), 数量 (Quantity), 単価 (Unit Price), 税率 (Tax Rate), 金額税別 (Amount Tax Excl.), 金額税込 (Amount Tax Incl.), 税率 (Tax Rate), 消費税 (Consumption Tax), 値引 (Discount), 原価 (Original Price), 原価税別 (Original Price Tax Excl.), 備考 (Remarks), 利益率 (Profit Rate), 原価率 (Original Price Rate), and 数量 (Quantity). The bottom row is highlighted with a red box and contains summary values: 9, 223.00, 396.00, 415.00, 19.80, 5.00, 88.00, 148.00, 248.00, 62.6, and 15.</p>
<p><b>3</b> 明細行の高さ</p>	<p>1 行</p>	<p>1~5 行の中から選択します。</p> <p style="text-align: right;"><b>【1 行を設定】</b></p>  <p style="text-align: right;"><b>【3 行を設定】</b></p>  <p>※見積書入力時に明細行が指定された行幅で表示されます。印刷時には適用されません。</p>
<p><b>4</b> 幅(%)の合計</p>	<p>-</p>	<p>見積明細の設定している項目幅が何%かを自動表示します。</p>

明細項目の並び替え

項目幅の設定

項目の属性の設定

商品マスタの項目設定

↑ ↓	項目名	表示	幅(%)	属性	位置	商品マスタセット値	テキスト出力属性
○	項目	<input checked="" type="checkbox"/>	10	項目	全角(左詰め)	商品分類/商品名1	項目
○	商品コード	<input type="checkbox"/>	0		全角(左詰め)	商品コード1	
○	単価	<input checked="" type="checkbox"/>	10	単価	3桁区切り(右詰め)	標準単価1~標準単価3	単価
○	数量	<input type="checkbox"/>	5	数量	3桁区切り(右詰め)		数量

「表示」「非表示」の設定

表示書式の設定

テキスト出力  
項目設定

2/2

	項目名	初期値	説明
5	↑ ↓	-	明細項目を上下に移動することができます。移動する対象の項目をチェックして「↑」あるいは「↓」ボタンをクリックします。
	項目名	テキスト入力	名称をテキスト入力します。
	表示	チェックボックス	表示させる項目を選択します。
	幅(%)	半角数字 (自然数のみ)	表示幅の指定を行います。上記「表示」を選択した項目で「幅(%)」の合計が 100 になるように設定します。 ※現在の幅合計が何%になっているか上記「幅(%)」の合計から確認することができます。
	属性	リスト選択	各項目の属性を設定します。例えば、「利益」属性を選択していると、計算上必要な「原価金額」の属性が設定されているかチェックします。明細の計算式に必要な属性を必ず選択してください。 <b>「項目」、「単価」の選択は必須です。</b> 「利益」および「利益率」は、金額(税込)と原価金額で自動計算します。 ※「原価」属性を選択した場合は、原価金額計算のため「原価金額」属性も選択必須となります。 ※「税区分」を選択した場合は、商品マスタセット値にはかかわらず「単価税区分」を選択してください。
	位置	ボタン選択	商品マスタより、セットする値の位置を選択します。 「左詰め」、「中央揃え」、「右詰め」から選択します。 ※\$やmなどの「単位」項目は、「左詰め(特殊文字)」「中央揃え(特殊文字)」「右詰め(特殊文字)」を選択してください。 ※数値の場合「右詰め(カンマ区切り)」を選択してください。 ※商品コードなど英数字のみの場合「左詰め(半角英数字)」を選択してください。半角で印刷可能となります。
	商品マスタ セット値	リスト選択	見積書を登録時、登録済みの商品マスタを、  アイコンからセットします。その際、商品マスタのどの項目をセットするかを選択します。
テキスト出力 属性	リスト選択	見積書の明細行テキスト出力時、どの属性として出力するかを選択します。 自社で新たに属性を作成することができます。(「一般明細 1」~「一般明細 20」)これにより、入力時の「属性」の違う項目を同じ出力項目として出力することができます。 ※属性名の名称変更およびテキスト出力属性の詳細については、「マスタ設定」-「テキスト出力属性」をご参照ください。	

6-12-7.入力フォームを設定する--見積明細の計算方法①



補足

- ・プルダウンの選択項目については、「[選択項目一覧](#)」を参照してください。
- ・具体的な設定については「[具体的な設定例](#)」を参照してください。
- ・四則演算の計算事例は「[その他の計算式事例](#)」を参照してください。

見積明細の計算方法

見積明細(行ごと)に以下の順序で計算を実行します。  
各項目は上部にある見積明細カテゴリの属性と対応します。  
表示・非表示については見積明細カテゴリで設定してください。

**1 金額の計算**

順序	計算結果	計算項目	計算項目
※1	単価		<input type="button" value="追加"/>
※2	計算結果1	= ※1	+ <input type="button" value="追加"/> 入力項目1 <input type="button" value="削除"/>
※3	金額(税別)	= ※2	<input type="button" value="追加"/>
※4	税額	= 金額(税別) ×	税率 <input type="button" value="追加"/>
※5	金額(税込)	= 金額(税別) +	税額 <input type="button" value="追加"/>

計算方法

**2 原価金額の計算**

順序	計算結果	計算項目	計算項目
※6	原価		<input type="button" value="追加"/>
※7	計算結果2	= ※6	× <input type="button" value="追加"/> 数量 <input type="button" value="削除"/>
※8	原価金額	= ※7	<input type="button" value="追加"/>

**3 その他の計算**

順序	計算結果	計算項目	計算項目
※9	利益	= 金額(税別) -	原価金額 <input type="button" value="追加"/>
※10	利益率(%)	= 利益 ÷	金額(税別) <input type="button" value="追加"/>
※11	計算結果(%)	= 原価 ÷	金額(税別) <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/>

	項目名	説明
1	金額の計算	税別金額の計算式を設定します。
2	原価金額の計算	原価金額の計算式を設定します。
3	その他の計算	税別、税込、消費税額、原価金額、利益、利益率以外の明細項目の計算式を設定します。



注意

- ・見積共有管理バージョン 5.0-1 より以前に作成された見積マスタは、上記の四則演算を設定することができません。コピーして作成した場合も同様です。利用する場合には、新たに見積書マスタを作成してください。

## 選択項目一覧

項目名称	説明
計算結果 1～10	<p>計算結果値の属性です。                      計算結果を見積明細項目として表示することもできます。                      「計算結果 1」～「計算結果 10」の項目名称は、「<a href="#">6-13.フォーム属性</a>」から変更することが可能です。                      ※「その他の計算」、計算結果 1～10を計算項目として利用する場合、端数処理の有無を選択することが可能となる、「F」ボタンが表示されます。</p> 
入力項目 1～5	<p>計算対象となる項目の属性です。                      「入力項目 1」～「入力項目 5」の項目名称は、「<a href="#">6-13.フォーム属性</a>」から変更することが可能です。</p> 
固定値	<p>固定の計算値を計算項目に設定します。                      「固定値」を選択すると、テキストボックスが追加されますので、値を入力します。</p> 
計算結果小数 1	計算結果値の属性です。小数第三位を端数処理して表示されます。Kg あたりの金額などの指標用に利用してください。
計算結果小数 2	
計算結果(%)1	計算結果値の属性です。値に 100 を掛けて小数第二位を端数処理して表示されます。原価率などの指標用に利用してください。
計算結果(%)2	

## 具体的な設定例

金額(税別)の計算について以下のような計算式を設定したい場合、途中の計算式として2つの計算式を追加しなければなりません。「保守料金」は入力フォームに入力されたデータを加算するため、「入力項目 1」という属性を利用します。

$$\text{単価} \times \text{数量} + \text{保守料金} = \text{金額(税別)}$$

計算結果1  
計算結果2

金額の計算

保守料金を入力する「入力項目 1」を設定

順序	計算結果	計算項目	計算項目
※1	単価		
※2	計算結果1	= ※1	× 数量
※3	計算結果2	= ※2	+ 入力項目1
※4	金額(税別)	= ※3	
※5	税額	= 金額(税別)	× 税率
※6	金額(税込)	= 金額(税別)	+ 税額

### 入力フォーム設定[見積明細]

項目名	表示	幅(%)	属性	位置	商品マスタセット値
項目	<input checked="" type="checkbox"/>	35	項目	全角(左詰め)	商品分類/商品名1
商品コード	<input type="checkbox"/>	0		全角(左詰め)	商品コード1
単価	<input checked="" type="checkbox"/>	10	単価	3桁区切り(右詰め)	標準単価1~標準単価3
数量	<input type="checkbox"/>	5		3桁区切り(右詰め)	
保守料金	<input checked="" type="checkbox"/>	10	入力項目1	3桁区切り(右詰め)	
単位	<input type="checkbox"/>	0		特殊文字(左詰め)	

保守料金の属性を「入力項目 1」に設定する

### 入力フォーム

商品情報一括選択 セット商品一括選択 行数:5行 消費税端数:四捨五入 課税計算:5% 通貨:JPY

項目	単価	数量	保守料金	金額(税別)	金額(税込)	消費税	税率	原価	原価金額	備考
■装置										
機器/装	10,000,000	1	125,000	10,125,000	10,631,250	506,250	5	5,000,000	5,000,000	
機器/装	8,000,000	2		16,000,000	16,800,000	800,000	5	5,000,000	10,000,000	
小計				26,125,000	27,431,250	1,306,250			15,000,000	

$$\text{単価} \times \text{数量} + \text{保守料金} = \text{金額(税別)}$$

## その他の計算式事例

$$\text{単価} \times \text{数量} \times \text{掛率} = \text{金額(税別)}$$

金額の計算					
順序	計算結果		計算項目		計算項目
※1	単価				<input type="button" value="追加"/>
※2	<input type="text" value="計算結果1"/>	=	※1	×	数量 <input type="text"/>
※3	<input type="text" value="計算結果2"/>	=	※2	×	掛率(%) <input type="text"/>
※4	金額(税別)	=	※3		<input type="text"/>
※5	税額	=	金額(税別)	×	税率
※6	金額(税込)	=	金額(税別)	+	税額

あるいは

金額の計算					
順序	計算結果		計算項目		計算項目
※1	単価				<input type="button" value="追加"/>
※2	<input type="text" value="計算結果1"/>	=	※1	×	数量 <input type="text"/>
※3	<input type="text" value="計算結果2"/>	=	※2	×	固定値 <input type="text" value="0.7"/>
※4	金額(税別)	=	※3		<input type="text"/>
※5	税額	=	金額(税別)	×	税率
※6	金額(税込)	=	金額(税別)	+	税額

$$\text{単価} \times \text{数量} \times \text{日数} \times \text{掛率} = \text{金額(税別)}$$

金額の計算					
順序	計算結果		計算項目		計算項目
※1	単価				<input type="button" value="追加"/>
※2	<input type="text" value="計算結果1"/>	=	※1	×	数量 <input type="text"/>
※3	<input type="text" value="計算結果2"/>	=	※2	×	日数 <input type="text"/>
※4	<input type="text" value="計算結果3"/>	=	※3	×	掛率(%) <input type="text"/>
※5	金額(税別)	=	※4		<input type="text"/>
※6	税額	=	金額(税別)	×	税率
※7	金額(税込)	=	金額(税別)	+	税額

$$\text{ケース容量} \times \text{数量} = \text{合計個数}$$

その他の計算					
順序	計算結果		計算項目		計算項目
※10	利益	=	金額(税別)	-	原価金額
※11	利益率(%)	=	利益	÷	金額(税別) <input type="button" value="追加"/>
※12	<input type="text" value="合計個数"/>	=	ケース容量 <input type="text"/>	×	数量 <input type="text"/>

6-12-8.入力フォームを設定する--見積明細の計算方法②

【入力フォーム設定】画面

<b>1</b>	税込明細計算	<p>※明細行の税区分を税込にした際の計算方法を指定します。 (税込の単価を税別に戻して計算するか税込のまま計算するかを選択できます)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 税別金額を基準とする   <input type="radio"/> 税込金額を基準とする</p>
<b>2</b>	金額端数の扱い	端数を <input type="text" value="四捨五入する"/>
<b>3</b>	消費税端数の扱い	端数を <input type="text" value="四捨五入する"/>
<b>4</b>	端数処理	<p><input type="text" value="整数にする"/></p> <p>※金額端数、消費税端数の計算に適用されます。</p>
<b>5</b>	小数点以下の桁数	<p><input type="text" value="0"/></p> <p>※桁数が足りない時に小数点位置を指定の桁数に揃えます。(小数第2位まで[0]: 15, 小数第2位まで[桁数を維持]: 15.00) ※金額に関する属性に適用されます。</p>

	項目名	初期値	説明
<b>1</b>	税込明細計算		<p>見積明細の「税区分」が「税込」を選択した場合の端数計算を以下の2種類から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下のケースでは、「税別金額を基準とする」にチェックを入れます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①: (単価 ÷ ((100 + 税率) ÷ 100)) × 数量 × 掛率 - 値引 ... 金額(税別)</li> <li>②: ① × 税率 ÷ 100 ... 消費税</li> <li>③: ① + ② ... 金額(税込)</li> </ul>                     ※①において、端数が発生する場合は最後の計算結果に対して端数処理が行われます。                 </li> <li>以下のケースでは「税込金額を基準とする」にチェックを入れます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①: (数量 × 単価 × 掛率 - 値引) ... 金額(税込)</li> <li>②: ① ÷ ((100 + 税率) ÷ 税率) ... 消費税</li> <li>③: ① - ② = 金額(税別)</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;例&gt;</p> <p>■「税別金額を基準とする」にチェックをした場合 数量 1 単価 1070 金額(税別)1019 金額(税込)1069 消費税 50 ↓</p> <p>■「税込金額を基準とする」にチェックをした場合 数量 1 単価 1070 金額(税別)1020 金額(税込)1070 消費税 50</p>
<b>2</b>	金額端数の扱い	四捨五入	<p>金額端数の扱いを選択します。</p> <p>※新規登録時のデフォルト値の設定は、システム設定「端数の扱い」にて設定することができます。詳細については、本マニュアル「6-18.端数の扱い」をご参照ください。</p>
<b>3</b>	消費税端数の扱い	四捨五入	<p>消費税の金額端数の扱いを選択します。</p> <p>※新規登録時のデフォルト値の設定は、システム設定「端数の扱い」にて設定することができます。詳細については、本マニュアル「6-18.端数の扱い」をご参照ください。</p>
<b>4</b>	端数処理	整数にする	<p>金額や消費税を小数点以下まで表示するための設定です。</p> <p>整数にする、小数第二位を端数処理、小数第三位を端数処理のいずれかを選択します。</p> <p>※小数点以下を表示させる場合、日報の「商談情報登録」機能を利用すると、整数に丸めて転送されます。</p> <p>※「製品動作環境が最新ではないためご利用できません。」と表示された場合、NI コンサルティング ユーザーサポートまでお問い合わせください。</p>

項目名	初期値	説明
5 小数点以下の桁数	0	桁数が足りない時に小数点位置を指定の桁数に揃えるための設定です。 0または桁数維持のいずれかを選択します。 ※金額に関する属性に適用されます。 <例> ■「0」を設定した場合 小数第2位まで[0]: 15 ■「桁数を維持」を設定した場合 小数第2位まで[桁数を維持]: 15.00

海外の見積作成の際、見積登録・印刷時に小数点以下の桁数表示を維持することができます。

- ・「見積明細の計算方法」にて、項目欄「小数点以下の桁数」に「桁数を維持」を選択。  
(・端数処理の設定を運用に合わせて、選択。)
- ・「属性の詳細設定」にて、項目欄「小数点以下の桁数」に「計算方法の設定を適用」を選択。

<見積作成例>見積マスタにて「英文見積(縦型)」を作成した場合

設定条件: 小数点以下の桁数を四捨五入。端数処理は小数第2位まで。(他設定は、上記同様)

#### 【登録画面】

DESCRIPTION	QTY	UNIT	UNIT PRICE	AMC
apple	25	kg	1.25	
				1.25
値引前見積合計				31.25
値引額	%	逆算		3.13
値引後見積合計				28.12
消費税				2.81
見積合計額	計算	値引		\$30.93

見積明細欄に入力した内容を  
小数点以下の桁数を維持し、  
計算・表示。

#### 【印刷画面】

DESCRIPTION	QTY	UNIT	UNIT PRICE	AMOUNT
apple	25	kg	1.25	34.38
TOTAL				30.93

印刷時も桁数を維持し、  
見積明細欄の印刷が可能。



## 6-12-9.入力フォームを設定する--属性の詳細設定

詳細指定が必要な場合、属性の詳細設定することができます。「開く」ボタンをクリックし、必要事項を設定してください。

### 【入力フォーム設定】画面

属性の詳細設定(詳細指定が必要な場合のみ設定してください。)			
縦列の合計 : 小計行と明細合計行で合計値を自動計算します。			
端数処理 : 画面上の小数の表示方法を設定します。			
小数点以下の桁数 : 画面上の小数の表示方法を設定します。(小数第2位まで即: 15, 小数第2位まで[桁数を維持]: 15.00)			
【入力項目の属性】			
属性名	縦列の合計	小数点以下の桁数	
数量	<input type="checkbox"/> 計算する	0	
原価	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
税率00	-	-	
税率	-	-	
繰引	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
原価	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
入力項目1	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
入力項目2	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
入力項目3	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
入力項目4	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
入力項目5	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
※小数点以下の桁数マスタ標準値は見積明細の金額に関する属性と同じ桁数が適用されます。			
【計算結果の属性】			
属性名	縦列の合計	端数処理	小数点以下の桁数
金額(税別)	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
金額(税込)	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
税額	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
原価金額	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
利益	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
利益率00	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	小数第1位まで	1
計算結果1	<input type="checkbox"/> 計算する	小数第2位まで	計算方法の設定を適用
計算結果2	<input type="checkbox"/> 計算する	小数第2位まで	計算方法の設定を適用
計算結果3	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果4	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果5	<input type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果6	<input type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果7	<input type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果8	<input type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果9	<input type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果10	<input type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果-小数1	<input type="checkbox"/> 計算する	小数第2位まで	計算方法の設定を適用
計算結果-小数2	<input type="checkbox"/> 計算する	小数第1位まで	計算方法の設定を適用
計算結果001	-	小数第1位まで	1
計算結果002	-	小数第1位まで	1
※『計算方法の設定を適用』は見積明細の計算方法の設定が適用されます。			

### 【入力項目の属性】

項目名称	説明
属性名	入力項目の属性が一覧表示されます。 属性の詳細は「6-12-6.入力フォームを設定する--見積明細」を参照して下さい。
縦列の合計	小計行と明細合計行で合計値を自動計算する、自動計算しないを設定します。 縦列の合計を表示する場合、「計算する」にチェックを入れて下さい。 ※「6-12-6.入力フォームを設定する--見積明細」を参照してください。
小数点以下の桁数	プルダウンより選択します。 ※「マスタ標準値」は見積明細の金額に関する属性と同じ桁数が適用されます。 ※小数点以下の桁数については、前項を参照してください。

### 【計算結果の属性】

項目名称	説明
属性名	計算結果の属性が一覧表示されます。 詳細は「6-12-7.入力フォームを設定する--見積明細の計算方法①」-「選択項目一覧」を参照して下さい。
縦列の合計	前項を参照してください。
端数処理	プルダウンより選択してください。 ※『計算方法の設定を適用』は見積明細の計算方法の設定が適用されます。 ※端数処理の詳細は、前項を参照して下さい。
小数点以下の桁数	プルダウンより選択します。 ※『計算方法の設定を適用』は見積明細の計算方法の設定が適用されます。 ※端数処理の詳細は、前項を参照して下さい。

6-12-10.入力フォームを設定する--見積合計

【登録画面イメージ】

1	値引前見積合計		1,606,000		
2	値引額	% 逆算	80,300	3	値引理由 <input type="checkbox"/> キャンペーン値引
4	値引後見積合計		1,525,700		
5	消費税		76,285		
6	見積合計額	計算 値引	9	¥1,601,985	7 利益 ¥840,400 (55.1%)
	備考	※お見積金額に消費税は含まれております。			

【入力フォーム設定】画面

見積合計				
<input type="checkbox"/> 値引欄を使用する ※使用する場合、以下の4項目のうち値引後見積合計欄以外は必須となります。				
1	値引前見積合計 自動計算となります。①			
2	値引額 手入力となります。②			
3	値引理由 <input type="radio"/> 手入力のみ <input checked="" type="radio"/> 手入力+ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td>出精値引</td></tr> <tr><td>パートナー値引</td></tr> <tr><td>ボリューム値引</td></tr> </table> ※改行区切りで選択項目を入力して下さい。	出精値引	パートナー値引	ボリューム値引
出精値引				
パートナー値引				
ボリューム値引				
4	値引後見積合計 自動計算となります。(①-②) <input type="checkbox"/> 値引後見積合計欄を使用する			
<input checked="" type="checkbox"/> 税率欄を使用する				
5	消費税 自動計算となります。③ 税率 <input type="text" value="5%"/>			
	課税計算方法 <input type="text" value="合計単位課税"/> ※合計単位課税:税別の合計金額に対して課税します 課税金額=(明細の合計額)×(税率) ※明細単位課税:明細ごとの金額に課税し合計します 課税金額=(明細一行×税率)+(明細一行×税率)・・・			
<input checked="" type="checkbox"/> 見積合計欄を使用する				
6	見積合計額 ①-②+③=見積合計金額			
7	利益 <input type="text"/>			
8	通貨 <input type="text" value="JPY - 日本円"/>			
9	表示通貨単位 左側表示文字 <input type="text" value="¥ - 日本円記号"/> 右側表示文字 <input type="text"/>			

	項目名	初期値	説明
	値引欄	チェックなし	値引欄を使用する場合、チェックを入れます。 ※「値引欄」を使用する場合は、以下の3項目は必須となります。
1	値引前見積合計	-	自動計算します。 名称を変更する場合は、テキストボックスの内容を修正します。
2	値引額	-	「逆算値引」又は「%値引」のいずれか選択し、手入力で値引額を決定します。  
3	値引理由	手入力+ 「出精値引」 「パートナー値引」 「ボリューム値引」	基本情報の挿入書式です。 選択項目の初期値をテキスト入力します。 ※選択を行う文言の設定は、改行区切りで入力してください。
4	値引後見積合計	-	「値引前見積合計」-「値引額」の自動計算をします。 名称を変更する場合は、テキストボックスの内容を修正します。
<b>税率欄</b>			
5	消費税	チェックあり	自動計算 税率計算を行うときには、税率を数値入力します。
	税率	5%	税率欄を使用する時、チェックを入れます。
	課税計算方法	合計単価課税	消費税合計の課税方法について選択します。 「合計単位課税」: 税別の合計金額に対して課税します。また、見積書登録時に設定した税率を%(パーセント)表示します。 課税金額=(明細の合計額)×(税率) 「明細単位課税」: 明細ごとの金額に課税し合計します。 課税金額=(明細一行×税率)+(明細一行×税率)...
<b>合計欄</b>		チェックあり	見積合計欄を使用する時、チェックを入れます。
6	見積合計額	-	自動計算 「値引前見積合計」-「値引額」×「消費税」= 見積合計金額が表示されます。
7	利益	-	自動計算 「金額(税別)」-「原価金額」及び利益率が表示されます。
8	通貨	JPY-日本円	使用する通貨を選択します。
9	表示通貨単位	「左側表示文字」 ¥ -日本円記号	表示する通貨単位を選択します。 「左側表示文字」...金額の左側に通貨記号を表示します。(例: ¥ 1,000) 「右側表示文字」...金額の右側に通貨記号を表示します。(例: 1,000 円)

・明細行で「税率」欄を利用する場合の注意点



- ①「税率」項目「税区分」項目を共に設定してご利用いただくことはできません。  
また、「税区分」項目を設定している場合は商品マスタで「税率」項目を個別に設定しないで下さい。
- ②税率変更を行うと値引欄で使用している税率と合わなくなるため、計算誤差が生じます。  
そのため、以下のいずれかの運用方法をとってください。
  1. 見積書マスタを設定される時点で値引き欄をご利用にならず、明細行で値引を入力する運用。
  2. 値引欄は利用し、税率欄を設定しない運用方法。



補足

・金額端数、消費税の端数、課税計算、通貨の設定内容が表示されます。

行数:5行 消費税端数:四捨五入 課税計算:5% 通貨:JPY			
税率	原価	原価金額	備考
5	5,000,000	5,000,000	

6-12-11.入力フォームを設定する--その他

【登録画面イメージ】

1	備考	※お見積金額に消費税は含まれております。		
2				
3	印刷用画像	添付する	削除する	
4	添付ファイル	添付する	削除する	添付を開く
		提案書_花本工業.xlsx		
5	閲覧者を <input type="radio"/> 制限しない <input checked="" type="radio"/> 制限する			
	営業部/営業2課			
	(全員を選択) 今井 吉武 斉藤 太郎 谷 浩一郎 相川 弘 山本 陽子	追加する =>	斉藤 太郎 谷 浩一郎	
		<= 削除する		

【入力フォーム設定画面】

その他		
1	備考 (複数行入力[1])	初期値: ※お見積金額に消費税は含まれております。
2	(複数行入力[2])	初期値:
	(複数行入力[3])	初期値:
		追加 クリア
3	印刷用画像 ※デフォルトの印刷用画像を設定できません。	添付する 削除する
4	添付ファイル ※デフォルトの添付ファイルを設定できません。	添付する 削除する
5	閲覧制限 ※制限した場合、この見積マスタとこの見積マスタで作成した見積書が閲覧者以外に表示されなくなります。	
	閲覧者を <input type="radio"/> 制限しない <input checked="" type="radio"/> 制限する	
	営業部/営業2課	
	(全員を選択) 今井 吉武 斉藤 太郎 谷 浩一郎 相川 弘	追加する =>
		斉藤 太郎 谷 浩一郎

	項目名	初期値	説明
1	備考	※お見積金額に消費税は含まれておりません。	特記事項を入力します。
2	複数行入力		最大 6 項目まで挿入欄が設定できます。 [追加]: 入力欄を追加します。 [クリア]: 入力欄を削除します。 ※ボタンをクリックすると、最下部に <input type="text"/> 入力欄を追加・削除します。 ※見積情報の項目欄に名称の入力がない場合、見積書の入力フォームに表示されません。
3	印刷用画像		デフォルトの印刷用画像を設定することができます。 [添付する]: [添付する]ボタンをクリックし、添付選択のウィンドウを開きます。 [参照]ボタンから添付するファイルを指定します。最後に[追加する]ボタンをクリックするとファイルが添付されます。 [削除する]: 添付ファイル名を指定し、ボタンをクリックし削除します。 ※添付画像については、補足「 <a href="#">添付する画像について</a> 」を参照ください。
4	添付ファイル		デフォルトの添付ファイルを設定できます。 [添付する] : [添付する]ボタンをクリックし、添付選択のウィンドウを開きます。 [参照]ボタンから添付するファイルを指定します。最後に[追加する]ボタンをクリックするとファイルが添付されます。 [削除する] : 添付ファイル名を指定し、ボタンをクリックし削除します。 ※添付ファイルについては、補足「 <a href="#">添付ファイルについて</a> 」を参照ください。
5	閲覧制限	制限しない	見積書の閲覧制限の設定を行います。閲覧制限を利用する場合は、作成者、承認者、閲覧者など、見積書の操作を行うことができるクライアントの指定を行います。 <閲覧者の選択> 1. 閲覧者を制限するにチェックを入れます。 ⇒部署選択画面が表示されます。 2. プルダウンメニューから部署名を選択します。 3. 選択した部署に所属している社員名が左リスト画面に表示されますので、閲覧可能社員を選択し、 <input type="button" value="追加する=&gt;"/> ボタンをクリックします。 ⇒右リスト画面に社員が追加されます。 ※部署全員を指定するときには、「(全員を選択)」を選択します。 右リスト画面から削除するときには、右リスト画面から削除する社員を選択し、 <input type="button" value="=&lt;削除する"/> ボタンをクリックします。



補足

・ 添付する画像について

※一度に添付出来るファイルサイズは、添付ファイル容量設定によって変更できます。

設定は、「システム設定」-「基本設定」-「添付ファイル容量設定」をご確認ください。

※0(ゼロ)バイトのファイルは添付できません。

※拡張子が『jpg,jpe,jpeg,png』以外のファイルは添付できません。

※png ファイルの場合、アルファチャンネルを含まない形式のファイルを指定してください。

・ 添付ファイルについて

※一度に添付出来るファイルサイズは、添付ファイル容量設定によって変更できます。

設定は、「システム設定」-「基本設定」-「添付ファイル容量設定」をご確認ください。

※0(ゼロ)バイトのファイルは添付できません。

※拡張子が『php,php3,php4,sh,cgi,pl』のファイルは添付できません。

## 6-12-12.印刷フォーム設定の構成

印刷設定画面では、大きく【項目設定】と【印刷順序の設定】に分かれています。項目の設定では、フォントサイズ、文字飾り、印刷位置などを登録していきます。印刷順序設定では、設定した項目をどのような順番で表示させるか設定します。

The screenshot shows a complex web-based configuration interface for printing forms. It is divided into several sections:

- 基本設定 (Basic Settings):** Includes fields for '印刷フォーム名' (Print Form Name), '会社ロゴ画像' (Company Logo Image), '会社情報' (Company Information), and '承認欄' (Approval Field).
- ヘッダ項目 (Header Items):** A table for configuring header items like 'タイトル' (Title), '発注日' (Order Date), and '見積番号' (Quote Number).
- 1行入力 (1-line Input):** Fields for '姓' (Surname), '名前' (Name), '会社条件' (Company Conditions), '納入先' (Customer), and '見積期間' (Quote Period).
- 複数1行入力 (Multiple 1-line Input):** A field for '顧客番号' (Customer Number).
- 見積詳細 (Quote Details):** A table with columns for '項目' (Item), '単価' (Unit Price), '数量' (Quantity), '原価' (Cost), '手価金額' (Handwritten Amount), '顧客単価' (Customer Unit Price), '金額税別' (Amount Tax Excluded), '顧客単価税別' (Customer Unit Price Tax Excluded), '税率' (Tax Rate), '単位' (Unit), '消費税' (Consumption Tax), '税引' (Tax Deduction), '税' (Tax), '備考' (Remarks), '利益' (Profit), and '利益率' (Profit Rate).
- その他 (Others):** Includes '備考欄' (Remarks Field), '印刷レイアウト' (Print Layout), and '印刷レイアウト' (Print Layout).

項目の設定

基本設定

ヘッダ項目

1行入力

見積明細

その他

ページ設定

印刷順序の設定

印刷レイアウト

関連印刷

## 6-12-13.印刷フォームを設定する--基本設定

- Step2にて情報入力後、**印刷設定へ** ボタンをクリックします。  
⇒印刷フォーム設定を行う画面が表示されます。
- 必要事項を設定します。
- 設定が完了しましたら、**保存する** ボタンをクリックします。

### ■【基本設定】項目一覧

#### 【印刷イメージ】

### 御見積書

No. 200710-012  
2007年10月31日

**株式会社 赤川産業 御中**  
下記の通り御見積申し上げます。

件名 : 機器一式

見積合計額 : ¥ 424,410-

納期 : 別途お打ち合わせ

支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金

納入先 : 貴社ご指定場所

見積期限 : 発行日より1ヶ月



株式会社 NIコンサルティング  
 本社 千108-0075東京都中央区△△△ XXXX  
 TEL (03) XXXX-XXXX FAX (03) XXXX-XXXX  
 名古屋 TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX  
 大阪 TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX  
 九州 TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX  
 担当者: 相川 弘



項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	消費税	備考
AS100-1	1	120,000	120,000	126,000	6,000	
AX97-12	2	100,000	200,000	210,000	10,000	
AX77-12	1	59,000	59,000	61,950	2,950	
小計			379,000	397,950	18,950	
運送費	1	25,200	25,200	26,460	1,260	
小計			25,200	26,460	1,260	
<b>値引前見積合計</b>						<b>404,200</b>
<b>消費税</b>						<b>20,210</b>
<b>見積合計額</b>						<b>424,410</b>

備考  
※お見積金額に消費税は含まれておりません。

会社ロゴ画像

会社情報

承認欄

#### 【印刷フォーム設定】画面

基本設定

**印刷フォーム名**   
※印刷フォームのタイトルを入力してください。印刷はされません。

**会社ロゴ画像** 画像選択 設定サンプル  
※使用できる画像形式は、JPG/PNG形式のみです。  
※PNG形式を使用する場合はアルファチャンネルを含まない形式のファイルを指定してください。

位置:

大きさを指定する場合: 縦 pt × 横 pt  
※空白の場合は、画像サイズをそのまま使用します。

**会社情報** テキスト選択 設定サンプル  
※メモ帳などのテキスト形式で作成してください。

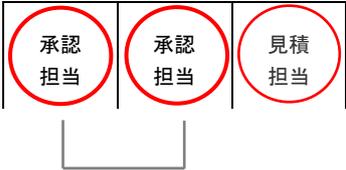
フォントサイズ:  位置:

**承認欄**

数:  大きさを指定する場合: 縦 pt × 横 pt 位置:

印章画像を利用する  印章を印刷するときのみ枠を印刷する

項目名	初期値	説明
印刷フォーム名		印刷フォーム名を設定します。 1つの見積書マスタから複数タイプの書式で印刷することが可能です。 ※印刷フォーム名は印刷時には出力されません。
会社ロゴ画像	位置:右寄せ 大きさ:縦 0(pt) 横 0(pt)	印刷用に会社ロゴの画像ファイルの設定を行います。その他、画像ファイルの位置、大きさの設定を行います。 1. [画像選択]ボタンをクリックします。 ⇒「会社ロゴ画像の選択」画面が表示されます。 2. [参照]ボタンをクリックし、使用ファイルを選択します。 3. [追加する]ボタンをクリックすると使用ファイルが添付されます。 4. 画像を確認するときには、[確認]リンクをクリックすると添付ファイルのプレビューウィンドウが表示されます。 5. 画像を削除するときには、[削除]リンクをクリックすると添付されたファイルを削除します。 ※縦・横が空白の場合は、画像サイズをそのまま使用します。片方のみ指定した場合は、その大きさを最大とし比率を維持するサイズにします。 その他、添付画像については「 <a href="#">添付する画像について</a> 」を参照してください。
会社情報	フォントサイズ:7 位置:右寄せ	印刷用に会社情報の設定を行います。その他、フォントサイズ、位置の指定を行います。 会社情報の設定例としては、社名(画像ロゴを使わない場合)、電話番号、住所等を印刷フォーム上に表示させることが可能です。 ※添付できるファイル形式は、「txt」に限られます。 ※位置が「右寄せ」の場合、会社情報も文字を右揃えでテキストファイルを作成してください。  <具体例> 

項目名	初期値	説明
承認欄	数:3 大きさ:縦 45pt 横 45pt 位置:右寄せ	<p>印刷用に承認(印)欄の設定を行います。承認欄は最大8個まで追加可能。 その他、欄の大きさ、位置の指定を行います。</p> <p>※印影画像作成機能は付属しておりません。自社でご用意ください。</p> <p>※右端商品欄は、見積書の担当者に固定です。</p> <p>※印影画像は、「システム設定」&gt;「基本設定」&gt;「社員」&gt;「社員情報」の各社員情報「印影画像」項目の登録が必要です。</p> <p>※添付できるファイル形式は、「jpg、jpe、jpeg、png」に限られます。</p> <p><b>「印影画像を利用する」:</b> チェックなしの場合: 枠の印刷のみ行います。 チェックありの場合: 画像を利用します。</p> <p><b>「印影を印刷するときのみ枠を印刷する」:</b> チェックなしの場合: 設定した承認欄枠数を印刷します。 チェックありの場合: 承認者分のみ枠線を印刷します。</p> <p><u>&lt;具体例&gt; 承認欄数:3</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>承認者が1名</li> <li>「印影を印刷するときのみ枠を印刷する」:チェックなし</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>承認者が1名</li> <li>「印影を印刷するときのみ枠を印刷する」:チェックあり</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>承認者が4名</li> <li>「印影を印刷するときのみ枠を印刷する」:チェックあり</li> </ul>  <p>承認者4名のうち、2名のみ印刷されます。 選択される社員の優先度は、「システム設定」&gt;「基本設定」&gt;「社員」&gt;「社員情報」の一覧の並び順です。</p>

6-12-14.印刷フォームを設定する--ヘッダ項目

■【ヘッダ項目①「タイトル」～「顧客名」】設定項目一覧

【印刷イメージ】

**御見積書**

No. 200710-012  
2007年10月31日

提出日

顧客名  
**株式会社 赤川産業 御中**  
下記の通り御見積申し上げます。

件名 : 機器一式  
見積合計額: ¥ 424,410-

納期 : 別途お打ち合わせ  
支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金  
納入先 : 貴社ご指定場所  
見積期限 : 発行日より1ヶ月

**株式会社 NI コンサルティング**

〒108-0075 東京都港区△△△△ XXXX  
TEL (03) XXXX-XXXX FAX (03) XXXX-XXXX  
TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX  
TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX  
TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX  
担当者: 相川 弘

相川 鈴木 田中

項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	消費税	備考
AS100-1	1	120,000	120,000	126,000	6,000	
AX97-12	2	100,000	200,000	210,000	10,000	
AX77-12	1	59,000	59,000	61,950	2,950	
小計			379,000	397,950	18,950	
運送費	1	25,200	25,200	26,460	1,260	
小計			25,200	26,460	1,260	
<b>値引前見積合計</b>						<b>404,200</b>
<b>消費税</b>						<b>20,210</b>
<b>見積合計額</b>						<b>424,410</b>

備考  
※お見積金額に消費税は含まれておりません。

【印刷フォーム設定】画面

ヘッダ項目

タイトル	御見積書	フォントサイズ: 18	<input checked="" type="checkbox"/> 太字 <input checked="" type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体	位置: 中央
提出日	%Y年%M月%0日	フォントサイズ: 10	<input type="checkbox"/> 太字 <input type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体	位置: 右寄せ
見積番号	No.	フォントサイズ: 10	<input type="checkbox"/> 太字 <input type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体	位置: 右寄せ
顧客名	フォントサイズ: 16 <input checked="" type="checkbox"/> 太字 <input checked="" type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体 <input type="checkbox"/> 改行補正			幅: 100% 位置: 左寄せ

項目名	初期値	説明
タイトル	御見積書 フォントサイズ:18 太字:○ 下線:○ 斜体:- 位置:中央	印刷用のヘッダタイトルを設定します。その他文字フォントサイズ、文字飾り、印刷位置の指定を行います。
提出日	%Y年%M月%D日 フォントサイズ:10 太字:- 下線:- 斜体:- 位置:右寄せ	印刷用の日付の設定を行います。その他文字フォントサイズ、文字飾り、印刷位置の指定を行います。 ・日付の表示形式 「%Y年 %M月 %D日」 ……<例>2007年10月01日 「%Y年%M月%D日(%W)」 ……<例>2007年10月01日(火) 「%Y/%M/%D」 ……<例>2007/10/30 「%M/%D/%Y」 ……<例>10/30/2007
見積番号	No. フォントサイズ:16 太字:○ 下線:○ 斜体:- 位置:右寄せ	印刷用に見積番号のタイトル文字の指定を行います。入力フォーム上で指定した見積番号を、見積印刷に表示します。 ※見積番号のタイトルが未入力の場合は、番号のみが表示されます。
顧客名	フォントサイズ:16 太字:○ 下線:○ 斜体:- 幅:100% 位置:左寄せ	印刷用の宛先の設定を行います。顧客名は、入力フォーム上で顧客名がセットされている場合に印刷されます。顧客名の文字フォントサイズ、文字飾り、印刷位置の指定を行います。 ※入力フォーム設定にて、「顧客担当者欄を使用する」にチェックが入っている場合、顧客名に続いて顧客担当者名を印刷することが可能です。 「顧客担当者名部署」「顧客担当者名役職」「顧客担当者名」より印刷する種類を選択します。 ※入力フォーム設定にて、印刷用の顧客名欄を「使用する」に設定されており、且つ印刷用の顧客名の登録がある場合はその顧客名が印刷されます。 ※前文の文字数制限はありません。 ※プレビュー画面の宛先名は、「株式会社 NI コンサルティング」と表示されます。 ※顧客名が長くなると、印刷レイアウトが崩れる場合があります。その場合、「改行補正」を選択してください。

■【ヘッダ項目②「前文メッセージ」～「E-Mail」】設定項目一覧

【印刷イメージ】

**御見積書**

No. 200710-012  
2007年10月31日

株式会社 **前文メッセージ** 中  
下記の通り御見積申し上げます。

件名 : 機器一式  
見積合計額 : ¥ 424,410-

納期 : 別途お打ち合わせ  
支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金  
納入先 : 貴社ご指定場所  
見積期限 : 発行日より1ヶ月

株式会社 **NI**コンサルティング  
〒108-0075 東京都港区△△△△ XXXX  
TEL (03) XXXX-XXXX FAX (03) XXXX-XXXX  
TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX  
TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX  
TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX  
担当者: 相川 弘

相川 鈴木 田中

項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	消費税	備考
AS100-1	1	120,000	120,000	126,000	6,000	
AX97-12	2	100,000	200,000	210,000	10,000	
AX77-12	1	59,000	59,000	61,950	2,950	
小計			379,000	397,950	18,950	
運送費	1	25,200	25,200	26,460	1,260	
小計			25,200	26,460	1,260	
<b>値引前見積合計</b>						<b>404,200</b>
<b>消費税</b>						<b>20,210</b>
<b>見積合計額</b>						<b>424,410</b>

備考  
※お見積金額に消費税は含まれておりません。

件名、見積合計額(通貨含み)、納期、支払条件、納入先、見積期限、自由項目、担当者

【印刷設定】画面

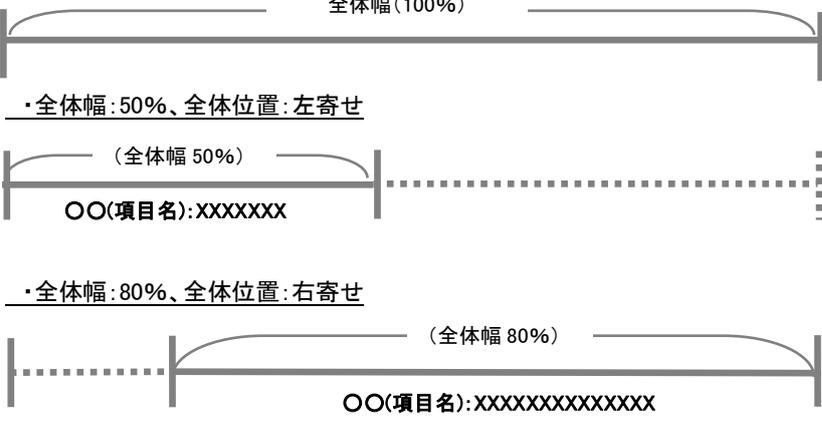
前文メッセージ

フォントサイズ: 12 | 太字 | 下線 | 斜体 | 位置: 左寄せ

下記の通り御見積申し上げます。

※入力した内容は、「顧客名」の直下に表示されます。

件名	件名	フォントサイズ: 12   <input type="checkbox"/> 太字   <input checked="" type="checkbox"/> 下線   <input type="checkbox"/> 斜体	全体幅: 0%   全体位置: 左寄せ   項目幅: 20%   項目位置: 中央
御見積合計	見積合計額	フォントサイズ: 12   <input type="checkbox"/> 太字   <input checked="" type="checkbox"/> 下線   <input type="checkbox"/> 斜体	全体幅: 0%   全体位置: 左寄せ   項目幅: 20%   項目位置: 中央
通貨	通貨	フォントサイズ: 12   <input type="checkbox"/> 太字   <input checked="" type="checkbox"/> 下線   <input type="checkbox"/> 斜体	全体幅: 0%   全体位置: 左寄せ   項目幅: 20%   項目位置: 中央
担当者	担当者	フォントサイズ: 12   <input type="checkbox"/> 太字   <input checked="" type="checkbox"/> 下線   <input type="checkbox"/> 斜体	全体幅: 0%   全体位置: 左寄せ   項目幅: 20%   項目位置: 中央

項目名	初期値	説明
(ヘッダ項目)		
前文メッセージ	下記の通り御見積申し上げます。 フォントサイズ:12 太字:- 下線:- 斜体:- 位置:左寄せ	前文メッセージの設定を行います。 前文メッセージは、必ず顧客名の下(または顧客担当者の下)に自動的にセットされます。
担当者	項目名:基本情報挿入欄の名称 フォントサイズ:12	入力フォーム設定で指定した見積書の基本情報の印刷設定を行います。 その他、フォントサイズ、文字飾り、表示幅、表示位置の指定を行います。  <b>■全体幅・全体位置・・・印刷フォームの横幅を 100%とします。導入欄に表示する幅を割合で指定します。幅の指定が「0(ゼロ)」の場合、表示させる幅は 100 と見なします。</b>  <例>  ※なお、印刷順序・印刷レイアウトの詳細については「 <a href="#">6-12-18.印刷フォームを設定するー印刷レイアウト</a> 」をご参照ください。  <b>■項目幅・項目位置・・・「全体幅」設定で指定された幅に対する、項目名称が占める割合と位置を指定します。</b>  <例> ・項目幅:50%、項目位置:左寄せ  
件名	太字:- 下線:○ 斜体:-	
御見積合計	全体幅:0 全体位置:左寄せ 項目幅:20% 項目位置:中央	
通貨		
1行入力		
納期		
支払条件		
納入先		
見積期限		
自由項目		
顧客担当		
部署		
役職		
顧客担当者名		
郵便番号		
住所		
ビル名等		
TEL		
FAX		
E-Mail		

※「部署」～「E-Mail」項目については、「顧客担当者欄を使用する」にチェックを入れた場合、表示します。

6-12-15.印刷フォームを設定する--見積明細

■【見積明細】設定項目一覧

【印刷イメージ】

### 御見積書

2012年2月14日

**株式会社 山手製作所 御中**

下記の通り御見積申し上げます。

件名 : 株式会社山手製作所様向け  
パーツ一式

---

見積合計額 : ￥567,000-

---

納期 : 別途お打ち合わせ

---

支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金

---

納入先 : 貴社ご指定場所

---

見積期限 : 発行日より1ヶ月



項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	利益	備考
■ 部品						
部品/B-001	12	20,000	240,000	252,000	60,000	
部品/B-002	12	15,000	180,000	189,000	60,000	
部品/B-003	12	3,000	36,000	37,800	12,000	
部品/B-004	12	500	6,000	6,300	3,600	
部品/B-005	12	2,500	30,000	31,500	18,000	
部品/B-006	12	3,000	36,000	37,800	18,000	
部品/B-007	12	1,500	18,000	18,900	7,200	
<b>値引前見積合計</b>				<b>546,000</b>		
<b>値引額</b>				<b>-6,000</b>		
<b>値引後見積合計</b>				<b>540,000</b>		
<b>消費税</b>				<b>27,000</b>		
<b>見積合計額</b>				<b>567,000</b>		
<b>利益</b>				<b>172,800</b>		
<b>利益率(%)</b>				<b>32.0</b>		
<b>原価合計</b>				<b>367,200</b>		

備考  
※お見積金額に消費税は含まれております。

見積明細

---

値引前見積合計

---

値引額

---

値引後見積合計

---

消費税

---

見積合計額

---

利益

---

利益率(%)

---

原価合計

---

備考

【印刷設定】画面

見積明細

見積詳細

表示する	項目	商品コード	数量	単位	単価	掛率	金額(税別)	金額(税込)	税率	消費税	値引	原価	原価金額	税	備考	利益	利益率
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
幅(%)	<input type="text" value="35"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="6"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="10"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="14"/>	<input type="text" value="14"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="10"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="11"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>

幅(%)の合計値:100%

フォントサイズ: 9 | 行間: 標準 | 印刷対象行: 全明細行

値引前見積合計	フォントサイズ: 12
値引額	フォントサイズ: 12
値引後見積合計	フォントサイズ: 12
消費税	フォントサイズ: 12
見積合計額	フォントサイズ: 12
原価合計	フォントサイズ: 12
利益	フォントサイズ: 12
利益率(%)	フォントサイズ: 12

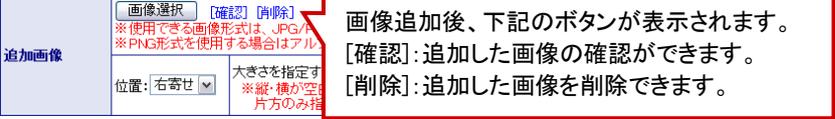
項目名	初期値	説明										
見積明細	入力フォームで設定した「項目名」「幅(%)」の設定値が反映 フォントサイズ:9 行間:標準	<p>印刷用に表示する明細項目の設定を行います。表示を行う項目にチェックを入れ、項目幅の指定を行います。</p> <p>この設定により、入力フォームの項目名とは別に、印刷時の出力項目名を指定することができます。</p> <p>※幅(%)・・・表示として選択した項目で、合計が100%となるように設定します。 「幅(%)の合計値」にて、設定している項目幅が何%かを自動表示します。</p> <p>※表示幅の設定では、[プレビュー]ボタンで入力フォームの確認を行いながら調整して下さい。</p> <p>※表示幅の設定にて、表示選択した項目の「幅(%)」合計が100ではない場合、設定保存はできません。</p> <p>※幅(%)の指定が、セットする値よりも小さい場合は、印刷表示が正しくされない場合があります。</p> <p>※行間は、「標準」=0、「+1」、「+3」、「+5」、「+10」から選択することができます。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A-123</td> </tr> <tr> <td>AIDF-A13</td> </tr> <tr> <td>A-123</td> </tr> <tr> <td>AIDF-A15</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 100px;">「標準」の場合</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A-123</td> </tr> <tr> <td>AIDF-A13</td> </tr> <tr> <td>A-123</td> </tr> <tr> <td>AIDF-A15</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 100px;">「+5」の場合</p>	項目	A-123	AIDF-A13	A-123	AIDF-A15	項目	A-123	AIDF-A13	A-123	AIDF-A15
項目												
A-123												
AIDF-A13												
A-123												
AIDF-A15												
項目												
A-123												
AIDF-A13												
A-123												
AIDF-A15												
印刷対象行	全明細行	すべての明細を印刷する「全明細行」と、小計行のみ抽出して表示する場合は、「小計行のみ」をプルダウンメニューより選択します										
値引前見積合計	フォントサイズ:12	フォントサイズをプルダウンメニューより選択します。										
値引額												
値引後見積合計												
消費税												
見積合計額												
利益												
利益率												
原価合計												

6-12-16.印刷フォームを設定する--その他

■【その他】設定項目一覧

【印刷設定】画面

その他		
備考	備考	固定表示行数: 1
追加画像	画像選択 <small>※使用できる画像形式は、JPG/PNG形式のみです。 ※PNG形式を使用する場合はアルファチャンネルを含まない形式のファイルを指定してください。</small>	大きさを指定する場合: 縦 0pt × 横 0pt <small>※縦・横が空白の場合は、画像サイズをそのまま使用します。 片方のみ指定した場合は、その大きさを最大とし比率を維持するサイズにします。</small>
印刷用画像	位置: 左寄せ	大きさを指定する場合: 縦 0pt × 横 0pt <small>※縦・横が空白の場合は、画像サイズをそのまま使用します。 片方のみ指定した場合は、その大きさを最大とし比率を維持するサイズにします。</small>

項目名	初期値	説明
備考	フォントサイズ: 10 固定表示行数: 1	印刷時のフォントサイズと表示行数をプルダウンより選択します。 ・備考に設定された桁の文字が登録されていない場合も、設定された行数分を印刷します。 <具体例> 「固定表示行数: :3」の場合 【入力データ】 ああああああ いいいいいい 【印刷表示】 ああああああ いいいいいい ・表示内容が指定行数を超えた場合は、設定行数に関係なく、拡張して印刷します。 <具体例> 「固定表示行数: 2」の場合 【入力データ】 ああああああ いいいい うううううううう 【印刷表示】 ああああああ いいいい うううううううう
追加画像	位置: 右寄せ 大きさを指定する場合: 縦 0pt × 横 0pt	印刷マスタに登録された画像に追加設定することができます。 ■画像の選択 「画像選択」ボタンをクリックし、画像を追加してください。  ※添付画像については、「添付する画像について」を参照してください。 ■画像の位置設定 「左寄せ」「中央」「右寄せ」から選択してください。 ■画像のサイズ設定 画像サイズを指定する場合は、テキストボックスに入力してください。 ※縦・横が空白の場合は、画像サイズをそのまま使用します。片方のみ指定した場合は、その大きさを最大とし比率を維持するサイズにします。
印刷用画像	位置: 左寄せ 大きさを指定する場合: 縦 0pt × 横 0pt	見積書フォームに印刷用画像が追加された場合、画像位置と画像サイズを設定することができます。 複数画像を表示する場合、各画像に指定したサイズが適用されます。 画像の位置とサイズ設定については、上記を参照して下さい。

## 6-12-17.印刷フォームを設定する--ページ設定

### ■【ページ設定】設定項目一覧

【入力フォーム設定】画面

ページ設定	
ページ数	<input checked="" type="checkbox"/> ページ数/総ページ数を印刷する
ページ余白	上余白: <input type="text" value="0"/> mm 下余白: <input type="text" value="0"/> mm 印刷フォームの余白量を指定します。毎ページ適用されます。 0で標準の余白設定量です。標準値からさらに余白が必要な場合設定してください。

項目名	初期値	説明
ページ数	チェックあり	見積書が複数ページに印刷される場合、フッターに「ページ数/総ページ数」を表示印刷する場合、チェックを入れます。
ページ余白	上余白: 0mm 下余白: 0mm	印刷フォームの上下の余白量を設定します。この設定は、毎ページ適用されます。 ※0は標準の余白設定量です。必要に応じて設定を行ってください。

## 6-12-18.印刷フォームを設定する--印刷レイアウト

### ■【印刷レイアウト】設定項目一覧

【印刷フォーム設定】画面

御見積書

No. 200710-012  
2007年10月31日

株式会社 赤川産業 御中

下記の通り御見積申し上げます。

件名 : 機器一式

見積合計額 : ¥ 424,410-

納期 : 別途お打ち合わせ

支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金

納入先 : 貴社ご指定場所

見積期限 : 発行日より1ヶ月

**株式会社 NI コンサルティング**

〒108-0075 東京都港区△△△△△ XXXX  
TEL (03) XXXX-XXXX FAX (03) XXXX-XXXX  
担当: 梅田 弘

本社  
 名古屋  
 大阪  
 九州

項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	消費税	備考
AS100-1	1	120,000	120,000	126,000	6,000	
AS97-12	2	100,000	200,000	210,000	10,000	
AS7-12	1	59,000	59,000	61,950	2,950	
小計			379,000	397,950	18,950	
運送費	1	25,200	25,200	26,460	1,260	
小計			25,200	26,460	1,260	
<b>値引前見積合計</b>						<b>404,200</b>
<b>消費税</b>						<b>20,210</b>
<b>見積合計額</b>						<b>424,410</b>

備考  
※お見積金額に消費税は含まれておりません。



【印刷イメージ】

印刷レイアウト

【表示項目】 ※左右に並べて印刷する項目を中段に設定してください。

ヘッダ  
提出日  
顧客名

自動改ページ時もヘッダ印刷する

※チェックがONの場合、上段に配置された顧客名、ヘッダ、提出日、見積番号を毎ページ印刷します。

左幅 | 50% |
右幅 | 50% |

件名  
御見積合計  
納期  
支払条件  
納入先  
見積期限

会社ロゴ  
会社情報  
承認欄

見積詳細  
見積合計額  
備考

↑

↓

【非表示項目】

↑ 表示    ↓ 非表示

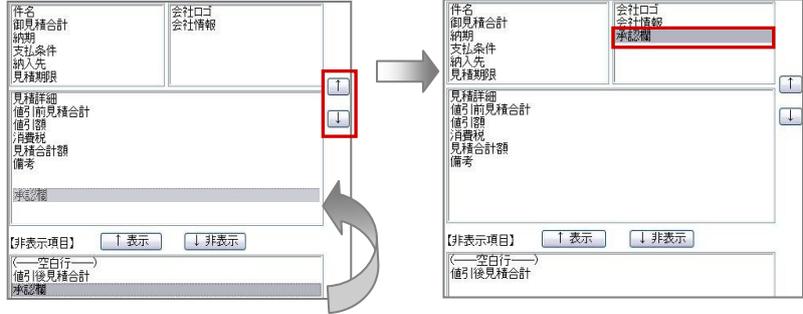
見積番号  
担当者  
値引額  
値引前見積合計  
値引後見積合計  
顧客担当者名  
顧客担当部署  
顧客担当役職  
顧客担当TEL

補足

- ・項目名をドラッグ&ドロップして、「表示」「非表示」を設定することができます。
- ・表示項目内で選択している項目をDELETEキーで「非表示」へ移動することができます。

77

システム設定マニュアル[見積共有管理]

項目名	初期値	説明														
レイアウト	フォントサイズ:7 位置:右寄せ	<p>印刷用に設定した項目の表示やレイアウトを設定します。項目を印刷させたい位置に↑ ↓ボタンで移動させ並び替えを行います。</p> <p>左右の幅を変更するときには、左幅・右幅にサイズを数値形式で入力します。</p> <p>項目の表示・非表示の設定につきましては、値する項目を選択し↑表示 ↓非表示をクリックします。</p> <p>「非表示」から「表示」に切り替えると、設定順序の末尾にセットされます。</p> <p>DELETE キーで項目を非表示にした場合も同様です。</p>  <p>※左幅・右幅は、合計で 100%となるよう入力してください。</p> <p>※見積書の入力がない場合や、印刷表示が非表示の場合、印刷時の表示はされません。</p> <p>※「値引額」を表示指定した場合、印刷される項目欄には、作成された見積書の「値引理由」がセットされます。</p> <p>※「値引額」は、値引額の入力のある場合のみ、印刷表示されます。よってプレビュー画面では表示されません。</p> <p>※「入力フォーム設定」で、指定されていない項目に関しては、表示項目として指定はできません。</p> <p>※「(—空白行—)」は、表示で行間が足りない場合、間に挿入(フォントサイズ 8: 固定)してバランスを取ってください。</p> <p>※「(—空白行—)」は、複数選択することができます。</p>														
自動改ページ印刷		<p>複数ページ印刷される場合、ヘッダ一部分の印刷設定を行います。</p> <p>チェックした場合、「顧客名」、「ヘッダ」、「提出日」、「見積番号」を印刷します。</p> <p>※上段に上記項目がセットされている場合のみ印刷します。</p> <div style="text-align: right;">【1 枚目】</div>  <div style="text-align: right;">【2 枚目】</div>  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>数量</th> <th>単価</th> <th>金額(税別)</th> <th>金額(税込)</th> <th>消費税</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>08-321</td> <td>2</td> <td>420,000</td> <td>840,000</td> <td>882,000</td> <td>42,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	消費税	備考	08-321	2	420,000	840,000	882,000	42,000	
項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	消費税	備考										
08-321	2	420,000	840,000	882,000	42,000											



・[件名](デフォルト値)が表示される場合には、必ず印刷時には「見積合計金額」が下段にセットされます。

## 6-12-19.印刷フォームをグループ化する--関連印刷

複数の印刷マスタがある場合、表示されます。

### ■【関連印刷】設定項目一覧

【印刷フォーム設定】画面

関連印刷	
関連印刷	概要 ※この設定をすると複数の印刷マスタを連結して印刷することができます。 ※連結した際の先頭となる印刷マスタを指定してください。

項目名	初期値	説明																																		
関連印刷		<p>2つの印刷フォームを1つのセットとして印刷する設定をします。 グループの先頭にしたい印刷フォームを選択します。</p> <p>&lt;例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループ化したい印刷フォームを設定します。 <span style="float:right">【マスタ設定画面】</span></li> </ul> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <table border="1"> <tr> <td>[編集]</td> <td>[印刷フォームテンプレート(通常)]</td> <td>[追加] [削除]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>[原価表]</td> <td>[追加] [削除]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>[鏡文]</td> <td>[追加] [削除]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>[明細書]</td> <td>[追加] [削除]</td> </tr> </table> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループの先頭にしたいフォームを選択し、保存します。 <span style="float:right">【印刷フォーム画面】</span></li> </ul> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">関連印刷</td> </tr> <tr> <td>関連印刷</td> <td>                     印刷フォームテンプレート(通常)                      原価表                      鏡文                      明細書                 </td> </tr> <tr> <td>[プレビュー]</td> <td>[保存] [キャンセル]</td> </tr> </table> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループ化すると同じセル内に統合されます。 <span style="float:right">【マスタ設定画面】</span></li> </ul> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <table border="1"> <tr> <td>[編集]</td> <td>[印刷フォームテンプレート(通常)]</td> <td>[追加] [削除]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>[原価表]</td> <td>[追加] [削除]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>[鏡文]</td> <td>[追加] [削除]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>+ [明細書]</td> <td>[追加] [削除]</td> </tr> </table> </div> <p>また、グループ化された先頭の印刷フォームの「関連印刷」項目に、 現在同じグループに属している印刷フォームが表示されるようになります。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">関連印刷</td> </tr> <tr> <td>関連印刷</td> <td>                     内訳書                      ※関連する印刷マスタとして上記印刷マスタが設定されています。                      ※印刷する際に上記印刷マスタを連結して出力します。設定については関連先の印刷マスタを参照ください。                 </td> </tr> </table> </div>	[編集]	[印刷フォームテンプレート(通常)]	[追加] [削除]		[原価表]	[追加] [削除]		[鏡文]	[追加] [削除]		[明細書]	[追加] [削除]	関連印刷		関連印刷	印刷フォームテンプレート(通常) 原価表 鏡文 明細書	[プレビュー]	[保存] [キャンセル]	[編集]	[印刷フォームテンプレート(通常)]	[追加] [削除]		[原価表]	[追加] [削除]		[鏡文]	[追加] [削除]		+ [明細書]	[追加] [削除]	関連印刷		関連印刷	内訳書 ※関連する印刷マスタとして上記印刷マスタが設定されています。 ※印刷する際に上記印刷マスタを連結して出力します。設定については関連先の印刷マスタを参照ください。
[編集]	[印刷フォームテンプレート(通常)]	[追加] [削除]																																		
	[原価表]	[追加] [削除]																																		
	[鏡文]	[追加] [削除]																																		
	[明細書]	[追加] [削除]																																		
関連印刷																																				
関連印刷	印刷フォームテンプレート(通常) 原価表 鏡文 明細書																																			
[プレビュー]	[保存] [キャンセル]																																			
[編集]	[印刷フォームテンプレート(通常)]	[追加] [削除]																																		
	[原価表]	[追加] [削除]																																		
	[鏡文]	[追加] [削除]																																		
	+ [明細書]	[追加] [削除]																																		
関連印刷																																				
関連印刷	内訳書 ※関連する印刷マスタとして上記印刷マスタが設定されています。 ※印刷する際に上記印刷マスタを連結して出力します。設定については関連先の印刷マスタを参照ください。																																			

 補足

- グループ化を解除する場合は、プルダウンメニューの中から空白部分を選択し、保存します。

関連印刷	
関連印刷	概要 ※この設定をすると複数の印刷マスタを連結して印刷することができます。 ※連結した際の先頭となる印刷マスタを指定してください。





■<具体例3:見積書鏡と明細書>

見積書鏡【印刷プレビュー】画面

2012年2月17日  
No. 201202-002【01版】

御見積書

**株式会社 佐藤商事**

件名 : 株式会社山手製作所向け  
装置搬去 御見積

■本社 東京都中央区 XX 丁目1-1-X  
TEL 06-0000-0000  
FAX 06-0000-0000

■大阪支社 大阪府大阪市 XX 丁目1-1-X  
TEL 06-0000-0000  
FAX 06-0000-0000

■広島支店 広島県広島市 XX 丁目1-1-X  
TEL 06-0000-0000  
FAX 06-0000-0000

見積合計額: ¥1,077,500-

納入先 : 貴社ご指定場所  
見積期限 : 発行日より1ヶ月

品名	金額(税別)	消費税	金額(税込)
■前払金戻し金	340,000	12,000	352,000
■安全対策費用	200,000	10,000	210,000
■労務費	500,000	0	500,000
■その他	118,000	3,950	121,950
<b>見積合計額</b>			<b>1,077,500</b>
出 発 引			4,900
消費税			27,500
値引後見積合計			<b>1,050,000</b>

備考  
※25見積金額に消費税は含まれております。

内訳書【印刷プレビュー】画面

No. 201202-002【01版】  
2012年2月17日

内訳書

項目	商品コード	数量	単価	金額(税別)	消費税	金額(税込)	備考
■前払金戻し金							
コーティング費	1-0001	4	20,000	80,000	4,000	84,000	
ボラーショベル費	1-0002	4	20,000	80,000	4,000	84,000	
防音壁(仮設費込)	1-0003	3	40,000	120,000	6,000	126,000	
小 計				240,000	12,000	252,000	
■安全対策費用							
安全対策(現場監督)	1-0001	4	30,000	120,000	6,000	126,000	
大気監視器	1-0002	4	20,000	80,000	4,000	84,000	
小 計				200,000	10,000	210,000	
■労務費							
労務費(5人×4日)	1-0001	20	25,000	500,000	0	500,000	
小 計				500,000	0	500,000	
■その他							
雨野高および土搬送料	1-0001	1	20,000	20,000	1,500	21,500	
諸経費	1-0002	1	89,000	89,000	4,450	93,450	
小 計				119,000	5,950	124,950	
消費税						27,500	
出 発 引						-9,000	
値引後見積合計						<b>1,050,000</b>	

見積合計額 : ¥1,077,500-

『見積書鏡』印刷フォーム設定【印刷順序】画面

【表示項目】 ※左右に並べて印刷する項目を中段に設定してください

提出日  
見積番号  
ハッダ  
(—空白行—)  
(—空白行—)  
(—空白行—)

左幅 50%      右幅 50%

(—空白行—)      (—空白行—)  
(—空白行—)      (—空白行—)

件名  
御見積合計  
納入先  
見積期限

(—空白行—)

レイアウト

見積詳細  
(—空白行—)  
(—空白行—)

見積合計額  
値引額  
消費税  
値引後見積合計  
(—空白行—)  
(—空白行—)

備考

『内訳書』見積書鏡印刷フォーム設定【印刷順序】画面

【表示項目】 ※左右に並べて印刷する項目を中段に設定してください

見積番号  
提出日  
ハッダ

左幅 50%      右幅 50%

会社ロゴ  
(—空白行—)  
会社情報

レイアウト

見積詳細  
消費税  
値引額  
値引後見積合計  
(—空白行—)  
(—空白行—)

※印刷フォームの設定詳細は次頁をご参照ください。

## 『見積書鏡』印刷フォーム設定 設定内容

項目名	設定値
見積番号	「見積 No.」 フォントサイズ:10 太字-、下線-、斜体- 位置:右寄せ
提出日	「%Y年%M月&D日」 フォントサイズ:10 太字-、下線-、斜体- 位置:左寄せ
タイトル	「御見積書」 フォントサイズ:20 太字○、下線-、斜体- 位置:中央
顧客名	フォントサイズ:16 太字○、下線○、斜体- 位置:左寄せ
前文メッセージ	「下記の通り御見積申し上げます。」 フォントサイズ:12 太字-、下線-、斜体- 位置:左寄せ
件名	フォントサイズ:12 太字-、下線○、斜体- 全体幅 0%、全体位置:左寄せ、項目幅 20%、項目位置:中央
見積詳細	概要(自由項目)30%、金額(税別)25%、消費税 20%、金額(税込)25% フォントサイズ:9
見積合計額	フォントサイズ:11 太字-、下線○、斜体- 全体幅 0%、全体位置:左寄せ、項目幅 20%、項目位置:中央
納入先(納品先)	フォントサイズ:9 太字-、下線○、斜体- 全体幅 0%、全体位置:左寄せ、項目幅 20%、項目位置:中央
見積期限	フォントサイズ:9 太字-、下線○、斜体- 全体幅 0%、全体位置:左寄せ、項目幅 20%、項目位置:中央
会社ロゴ	位置:右寄せ 縦 24pt X 横 170 pt
見積明細	印刷対象行:小計のみ
会社情報	フォントサイズ:9 位置:右寄せ
見積合計額	フォントサイズ:14
値引額(出精値引)	フォントサイズ:9
消費税	フォントサイズ:9
値引後見積合計	フォントサイズ:9
備考	フォントサイズ:10、固定表示行数:3

## 『明細書』印刷フォーム設定 設定内容

項目名	設定値
見積番号	「見積 No.」 フォントサイズ:10 太字-、下線-、斜体- 位置:右寄せ
提出日	「%Y年%M月&D日」 フォントサイズ:10 太字-、下線-、斜体- 位置:右寄せ
ヘッダ	「内訳書」 フォントサイズ:24 太字○、下線○、斜体- 位置:中央
見積詳細	項目 25%、商品コード 5%、数量 5%、単価 5%、金額(税別)10%、消費税 10%、金額(税込)10%、備考 25% フォントサイズ:9
見積合計額	フォントサイズ:14
出精値引	フォントサイズ:9
消費税	フォントサイズ:9
値引後見積合計	フォントサイズ:9
関連印刷	「見積書鏡」をプルダウンメニューから選択

## 6-12-21.見積書構成テンプレートの設定

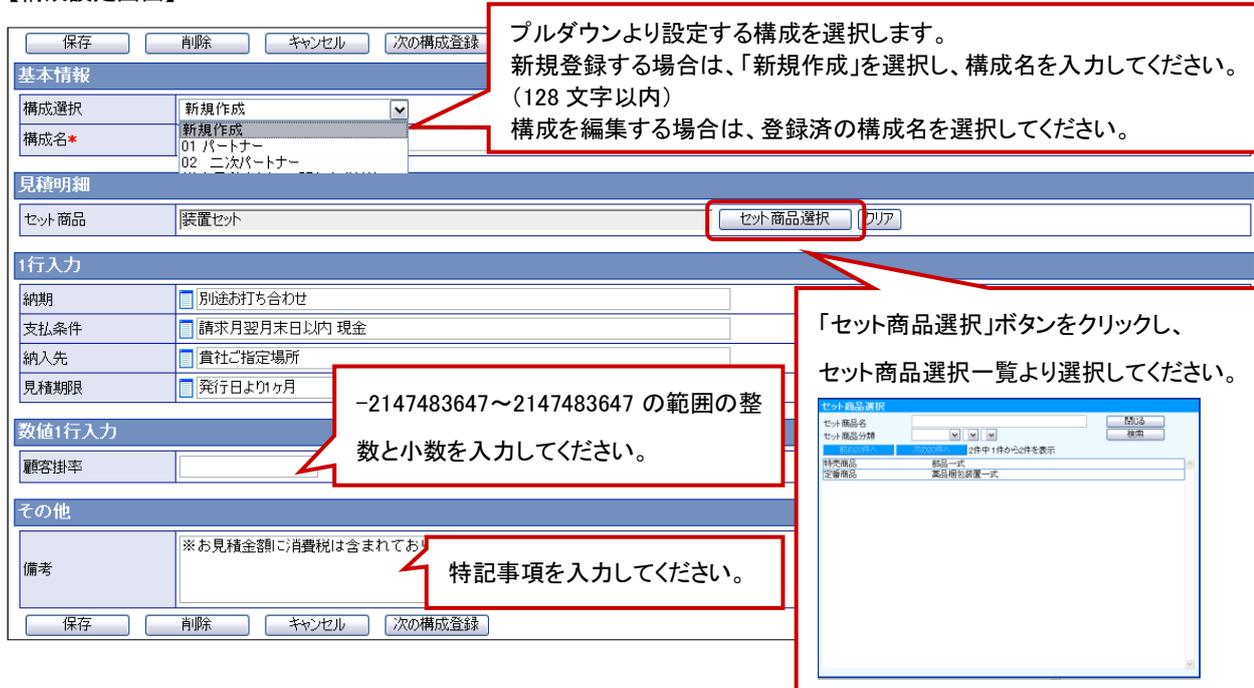
見積書マスタ単位で、初期値として利用する内容を登録することができます。

構成を登録後、見積書フォーム上に初期値を呼び出す  ボタンが作成されます。

また、初期値として利用する構成は複数作成することが可能です。

1. システム設定の **見積共有管理** より「マスタ設定」の「**見積書マスタ**」を選択します。  
⇒「マスタ設定(見積書マスタ)」画面が表示されます。
2. 見積マスター一覧画面より、フォーム設定の **[構成]** ボタンをクリックします。  
⇒「構成の入力フォーム設定」画面が表示されます。
3. 「基本情報」「見積明細」「1行入力」「その他」の必要事項を入力します。  
最後に **保存** ボタンをクリックし、内容を保存します。  
※続いて、構成を新規登録する場合は、 **次の構成登録** ボタンをクリックします。

### 【構成設定画面】



プルダウンより設定する構成を選択します。  
新規登録する場合は、「新規作成」を選択し、構成名を入力してください。  
(128文字以内)  
構成を編集する場合は、登録済の構成名を選択してください。

「セット商品選択」ボタンをクリックし、  
セット商品選択一覧より選択してください。

-2147483647~2147483647 の範囲の整数と小数を入力してください。

※お見積金額に消費税は含まれており  
特記事項を入力してください。

保存 削除 キャンセル 次の構成登録



### 補足

- ・ 構成新規作成時、「1行入力」「数値1行」「その他の項目」は見積書マスタの初期値がセットされます。
- ・ 未入力の項目は、空文字として見積書にセットされます。
- ・ 1行入力欄の詳細は、「[6-12-4.入力フォームを設定する-1行入力](#)」を参照してください。

・顧客創造日報シリーズと連携している場合

連携した状態で設定したセット商品は、連携を解除したら構成設定画面に表示されなくなります。

また、見積書フォームで連携解除前に設定した見積明細欄のセット商品は反映されません。（見積明細欄は、空白となります。）

基本情報	
構成選択	01 パートナー
構成名*	01 パートナー

SFAと商品を連携させている時に  
セットしたセット商品

見積明細	
セット商品	装置セット

セット商品選択 クリア

連携解除

基本情報	
構成選択	01 パートナー
構成名*	01 パートナー

セット商品名は表示されなくなり  
連携解除前に登録したものである旨を表示

見積明細	
セット商品	

※商品マスタの連携状態が変更されたため表示できません。セット商品を選択しなおしてください。

セット商品選択 クリア

また、連携解除状態で設定したセット商品について、連携設定にした場合は構成設定画面に表示されません。また見積明細欄にも反映されません。なお、構成設定画面には連携設定が変更される前に設定されたセット商品である旨が表示されます。



注意

## 6-13.フォーム属性

見積書マスタ設定において、見積明細の計算方法として利用する属性名称を変更します。

フォーム属性の設定は、「[6-12-7.入力フォームを設定する一見積明細の計算方法①](#)」を参照してください。

1. システム設定の **見積共有管理** より「マスタ設定」の「フォーム属性」を選択します。  
⇒「マスタ設定(フォーム属性)」画面が表示されます。
2. 属性名を変更して、**変更する** ボタンをクリックします。

### 設定例

【入力フォーム設定画面】

その他の計算					
順序	計算結果		計算項目		計算項目
※9	利益	=	金額(税別)	-	原価金額
※10	利益率(%)	=	利益	÷	金額(税別) <input type="button" value="追加"/>
※11	計算結果3	=	入力項目1	×	数量 <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/>

【フォーム属性画面】

マスタ設定(フォーム属性)

[見積共有管理\(メニューリスト\)](#) > マスタ設定(フォーム属性)

フォーム属性	属性名	初期値
1.	ケース容量	入力項目1
2.	入力項目2	入力項目2
3.	入力項目3	入力項目3
4.	入力項目4	入力項目4
5.	入力項目5	入力項目5
6.	計算結果1	計算結果1
7.	計算結果2	計算結果2
8.	合計個数	計算結果3
9.	計算結果4	計算結果4
10.	計算結果5	計算結果5
11.	計算結果6	計算結果6

【入力フォーム設定画面】

その他の計算					
順序	計算結果		計算項目		計算項目
※10	利益	=	金額(税別)	-	原価金額
※11	利益率(%)	=	利益	÷	金額(税別) <input type="button" value="追加"/>
※12	合計個数	=	ケース容量	×	数量 <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/>

## 6-14.テキスト出力属性

見積書のテキスト出力の属性名変更の設定を行います。

 Point

**・テキスト出力属性とは**  
見積書ごとに異なる項目を一つの属性として登録してすることで、テキスト出力時に同列に出力することが可能となる機能です。

**【見積明細項目①】**

項目 1	項目 2	項目 3	項目 4
			ABC
			EFG

テキスト出力属性をそれぞれ「一般明細1」に設定

**【見積明細項目②】**

項目 1	項目 2	項目 3	項目 4	項目 5
	1200			
	1500			

**テキスト出力**

例:【見積明細のみ出力のケース】

原価金額	税区分	一般明細
154000	税別	ABC
6500	税別	EFG
87160	税別	1200
12450	税別	1500

一つの列に出力

商品マスタセット値

商品マスタセット値	テキスト出力属性
51	一般明細1
	一般明細10

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「テキスト出力属性」を選択します。  
⇒「マスタ設定(テキスト出力属性)」画面が表示されます。
2. 属性名が1.「一般明細1」～20.「一般明細20」まで表示されていますので、必要に応じて属性名を変更し、**変更する** ボタンをクリックします。

## 6-15.敬称

顧客の敬称を登録します。

### 6-15-1.顧客の敬称を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「敬称」を選択します。  
⇒「マスタ設定(敬称)」画面が表示されます。
2. 登録したい敬称を改行区切りで入力します。
3. **保存する** ボタンをクリックします。

#### ■顧客名と顧客担当者が両方入力されている場合、顧客名の敬称を省略する設定

顧客名と顧客担当者の両方が選択され、敬称が入力されている見積書で、印刷やテキスト出力を行った際に、自動で顧客名の敬称を省略できます。

項目名称	説明
見積書印刷時に省略する。	印刷時に顧客名の敬称を省略する場合、チェックを入れます。
見積書テキスト出力時に省略する。	テキスト出力時に顧客名の敬称を省略する場合、チェックを入れます。

・出力の際の表示について

#### <具体例>

①顧客名のみ 出力される場合 株式会社赤木電機 御中	②顧客名と役職名のみ 出力される場合 株式会社赤木電機 代表取締役社長 様
③顧客名と部署名のみ 出力される場合 株式会社赤木電機 営業本部 御中	④顧客名と部署名と役職名が 出力される場合 株式会社赤木電機 営業部 部長 様
⑤顧客名と部署名と役職名と担当者名の全てが 出力される場合 株式会社赤木電機 営業部 部長 山本 正人 様	⑥顧客名と担当者名が 出力される場合 株式会社赤木電機 山本 正人 様
⑦顧客名と役職名と担当者名が 出力される場合 株式会社赤木電機 代表取締役社長 山本 正人 様	⑧顧客名と部署名と担当者名が 出力される場合 株式会社赤木電機 営業部 山本 正人 様



Point



補足

顧客担当者の出力内容はマスタ設定により、役職名、部署名、担当者名の出力設定が可能ですが、PDF出力するデータに顧客担当者が登録されていない場合、顧客名だけの出力となります。

## 6-16.敬称(パーソン情報)

パーソンの敬称を登録します。

### 6-16-1.パーソン情報の敬称を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「敬称(パーソン情報)」を選択します。  
⇒「マスタ設定(敬称(パーソン情報))」画面が表示されます。
2. 登録したい敬称を改行区切りで入力します。
3. **保存する** ボタンをクリックします。

## 6-17.課税計算方法

見積書マスタ消費税の課税方法についての設定を行います。

見積書マスタで設定する金額端数及び消費税端数の選択プルダウンの初期値(デフォルト値)を設定します。

※この設定にて、登録済のマスタの設定への影響はありません。

### 6-17-1.課税計算初期値を設定する

#### ・合計単位課税と明細単位課税の違い

消費税の課税方法は、合計金額に課税する方法と、個別に課税する方法の2種類あります。

自社の課税方法により設定を行ってください。

なお、この課税方法には、消費税計算の端数扱いも関連します。

端数扱いについては、次項をご参照ください。

#### <具体例>

##### ■消費税の端数は「四捨五入」の場合

	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	税率	消費税
	1	333	333	350	5	17
	1	333	333	350	5	17
	1	334	334	351	5	17
明細単位課税	4	1000	1000	1051	5	51
合計単位課税	4	1000	1000	1050	5	50

1000 X 1.05



1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「課税計算方法」を選択します。  
⇒「マスタ設定(課税計算方法)」画面が表示されます。
2. プルダウンメニューから、「合計単位課税」「明細単位課税」のいずれかを選択します。
3. 最後に、 **保存する** ボタンをクリックします。

## 6-18.端数の扱い

見積書マスタで設定する金額端数及び消費税端数の選択プルダウンの初期値(デフォルト値)を設定します。

※「端数の扱い」とは、小数点以下の数値の扱いを指します。

### 6-18-1.端数を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「端数の扱い」を選択します。  
⇒「マスタ設定(端数の扱い)」画面が表示されます。
2. 金額端数/消費税端数をプルダウンから「四捨五入する」、「切り上げる」、「切り捨てる」のいずれかを選択します。
3. 最後に、 **保存する** ボタンをクリックします。

項目名	初期値	説明
金額端数の扱い	四捨五入する	見積書マスタの初期値を設定します。 ※金額端数の扱いとは、見積書マスタの見積明細項目にて、属性が「金額(税別)」「原価金額」と設定されている項目の金額端数処理のことです。
消費税端数の扱い	四捨五入する	見積書マスタの初期値を設定します。 ※消費税端数とは、見積書マスタの見積り明細項目にて、属性が「税額」と設定されている項目の金額端数処理のことです。

## 6-19.見積番号別の抽出条件

見積番号順ビューで、カテゴリーとして区切る桁数の指定を設定します。



・この設定は、各見積書マスタ「入力フォーム設定」の見積番号フォーマットをご確認ください。  
設定場所・・・「見積共有管理」>「見積書マスタ」>各見積書マスタの「フォーム設定」の「編集」をクリック

基本情報	
提出日	<input type="radio"/> 作成日固定 <input checked="" type="radio"/> 手入力 ※カレンダー選択
見積番号	<input checked="" type="radio"/> 自動(1からの連番) [?] フォーマット %Y%M-%N%N%N%N <input type="button" value="確認"/> <input type="radio"/> 手入力 ※半角英数字のみ

<例> 見積書マスタ ...『%Y%M-%N%N%N%N』と設定している場合  
2007年10月では、200710-001から採番します。  
↓ ↓  
【見積番号順】タブの一覧には、以下のようにカテゴリ別に表示されます。「年月-(登録数)」  
「200710-(120)」  
「200711-(98)」 ...月別の表示が可能となります。

### 6-19-1.見積番号の抽出条件を設定する

- システム設定の **見積共有管理** より「マスタ設定」の「見積書番号別の抽出条件」を選択します。  
⇒「マスタ設定(見積書番号別の抽出条件)」画面が表示されます。
- プルダウンから区切る桁数を選択します。(0~32)  
※初期値では「7」が選択されています。  
※「0」の場合はそのまま表示されます。
- 最後に、 **保存する** ボタンをクリックします。

## 6-20.プレビュー設定

プレビュー時の顧客名の表示について設定します。

### 6-20-1.プレビューを設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「プレビュー設定」を選択します。  
⇒「マスタ設定(プレビュー設定)」画面が表示されます。
2. 顧客名の表示について、「顧客名を表示する」「アスタリスク「\*」で隠す」のいずれかを選択します。  
※デフォルトは「アスタリスクで隠す」
3. 最後に、 **保存する** ボタンをクリックします。

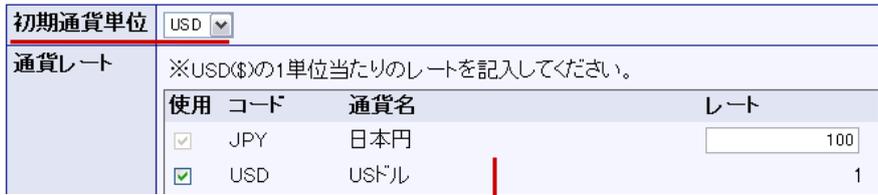
項目名称	説明
顧客名の表示設定	<p>見積書のプレビュー時、顧客名をどのように表示するか設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・顧客名を表示する</li></ul> <div data-bbox="448 913 1094 1234"><p>PREVIEW <span style="float: right;">御見積書</span></p><div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">株式会社カトーシステム 御中</div><p>下記の通り御見積申し上げます。 件名 : 御見積の件</p><hr/><p>見積合計額: ¥662,393-</p><hr/><p>納期 : 別途お打ち合わせ</p><hr/><p>支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金</p><hr/><p>納入先 : 貴社ご指定場所</p></div> <ul style="list-style-type: none"><li>・アスタリスク「*」で隠す</li></ul> <div data-bbox="448 1294 1077 1624"><p>PREVIEW <span style="float: right;">御見積書</span></p><div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">***** 御中</div><p>下記の通り御見積申し上げます。 件名 : 御見積の件</p><hr/><p>見積合計額: ¥662,393-</p><hr/><p>納期 : 別途お打ち合わせ</p><hr/><p>支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金</p><hr/><p>納入先 : 貴社ご指定場所</p></div>

## 6-21.通貨マスタ設定

各通貨のレートを設定します。

### 6-21-1.通貨マスタを設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「マスタ設定」の「通貨マスタ」を選択します。  
⇒「マスタ設定(通貨マスタ)」画面が表示されます。
2. 「初期通貨単位」「通貨レート」を設定します。
3. 最後に、 **変更する** ボタンをクリックし内容を保存してください。

項目名	初期値	説明
初期通貨単位	JPY	<p>初期通貨単位はビューや先行管理で表示する初期値となります。初期値をプルダウンより選択します。</p> <p>&lt;例&gt;USD(米ドル)を設定した場合(レート:\$1=100円)</p> <p>【システム設定】</p>  <p>【検索画面】</p> 
通貨レート	JPY	<p>使用する通貨のチェックボックスにチェックを入れます。</p> <p>レート項目のテキストボックスに USD(\$)の 1 単位当たりのレートを入力してください。</p> <p>「使用」にチェックが入っていると、表示通貨の選択肢に表示されます。使用しない場合でも、レートが記入されていればビューや先行管理の計算に利用されます。</p> <p>※日本円を外すことはできません。</p>



補足

#### ・日報製品への転送について

日報製品と見積共有管理を連携し、見積を日報製品へ転送した場合、日報製品は単位が統一されているため、為替マスタで基準通貨に変換した上で転送を行います。小数点以下は整数へ処理します。

#### ・ワークフローへの転送について

NI コラボと見積管理共有を連携し、見積書をワークフロー申請した場合、指定された通貨で転送が可能となります。

・こちらで設定した内容は、承認設定の基準通貨となります。

## 7. 顧客プロフィール

### 7-1.顧客ランク

顧客プロフィールの顧客ランクキーワードを設定します。



注意

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

#### 7-1-1.顧客ランクを登録する

1. システム設定の [見積共有管理](#) より「顧客プロフィール」の「顧客ランク」を選択します。  
⇒「顧客プロフィール(顧客ランク)」画面が表示されます。
2. テキストボックスに顧客ランクを入力し、[登録する](#) ボタンをクリックします。  
⇒入力した顧客ランクが一覧に追加されます。

項目名称	説明
登録時利用	顧客プロフィールの登録項目として利用する場合、チェックを入れます。
検索時利用	顧客検索の検索項目として利用する場合、チェックを入れます。

### 7-2.企業業種

顧客プロフィールの企業業種キーワードを設定します。



注意

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

#### 7-2-1.企業業種を登録する

1. システム設定の [見積共有管理](#) より「顧客プロフィール」の「企業業種」を選択します。  
⇒「顧客プロフィール(企業業種)」画面が表示されます。
2. テキストボックスに企業業種を入力し、[登録する](#) ボタンをクリックします。  
⇒入力した企業業種が一覧に追加されます。

項目名称	説明
登録時利用	顧客プロフィールの登録項目として利用する場合、チェックを入れます。
検索時利用	顧客検索の検索項目として利用する場合、チェックを入れます。

## 7-3.引合要因

顧客プロフィールの引合要因キーワードを設定します。



注意

### ・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 7-3-1 引合要因を登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「顧客プロフィール」の「**引合要因**」を選択します。  
⇒「顧客プロフィール(引合要因)」画面が表示されます。
2. テキストボックスに引合要因を入力し、**登録する** ボタンをクリックします。  
⇒入力した引合要因が一覧に追加されます。

項目名称	説明
登録時利用	顧客プロフィールの登録項目として利用する場合、チェックを入れます。
検索時利用	顧客検索の検索項目として利用する場合、チェックを入れます。

## 7-4.顧客地域

顧客プロフィールの顧客地域キーワードを設定します。



注意

### ・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 7-4-1.顧客地域を登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「顧客プロフィール」の「**顧客地域**」を選択します。  
⇒「顧客プロフィール(顧客地域)」画面が表示されます。
2. テキストボックスに顧客地域を入力し、**登録する** ボタンをクリックします。  
⇒入力した顧客地域が一覧に追加されます。

項目名称	説明
登録時利用	顧客プロフィールの登録項目として利用する場合、チェックを入れます。
検索時利用	顧客検索の検索項目として利用する場合、チェックを入れます。

## 7-5.回収ランク

顧客プロフィールの回収ランクキーワードを設定します。



**注意**

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 7-5-1.回収ランクを登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「顧客プロフィール」の「[回収ランク](#)」を選択します。  
⇒「顧客プロフィール(回収ランク)」画面が表示されます。
2. テキストボックスに回収ランクを入力し、**登録する** ボタンをクリックします。  
⇒入力した回収ランクが一覧に追加されます。

項目名称	説明
登録時利用	顧客プロフィールの登録項目として利用する場合、チェックを入れます。
検索時利用	顧客検索の検索項目として利用する場合、チェックを入れます。

## 7-6.決済方法

顧客プロフィールの決済方法キーワードを設定します。



**注意**

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 7-6-1.決済方法を登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「顧客プロフィール」の「[決済方法](#)」を選択します。  
⇒「顧客プロフィール(決済方法)」画面が表示されます。
2. テキストボックスに決済方法を入力し、**登録する** ボタンをクリックします。  
⇒入力した決済方法が一覧に追加されます。

項目名称	説明
登録時利用	顧客プロフィールの登録項目として利用する場合、チェックを入れます。
検索時利用	顧客検索の検索項目として利用する場合、チェックを入れます。

## 7-7.重複チェック

顧客プロフィールの重複チェックキーを設定します。



注意

### ・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の締め日設定画面に移動します。

### 7-7-1.重複チェック方法を設定する



注意

・重複チェック方法を変更すると、各種情報の CSV データ読み込み項目が変更されます。CSV データ読み込みファイルを利用する場合は、最新のファイルを利用してください。

1. システム設定の [見積共有管理](#) より「顧客プロフィール」の「[重複チェック](#)」を選択します。  
⇒「顧客プロフィール(重複チェック)」画面が表示されます。
2. 重複チェック方法を、以下の3種類より選択し、[変更する](#) ボタンをクリックします。

項目名称	説明
顧客名+部門名	顧客名と部門名を条件として、重複チェックを行います。 ※導入時はこちらがセットされています。
顧客名+部門名+TEL	顧客名と部門名、電話番号を条件として重複チェックを行います。 ※CSV ファイル読み込みフォームに「本社 TEL」が追加されます。
顧客コード+除外コード	顧客コードで重複チェックを行います。 設定した除外コードを持つ顧客は、「顧客名+部門名+TEL」が重複チェックの条件となります。 ※CSV ファイル読み込みフォームに「本社顧客コード」「本社 TEL」が追加されます。



補足

## ・具体例

取引先名: **赤木電機** 部門名: **営業部** 顧客コード: **12345** TEL: **03-1234-5678**

上記の顧客プロフィールが登録されている場合

### ■「顧客名+部門名」をチェック項目とした場合

顧客名と部門名の組み合わせで顧客が重複していないかをチェックします。

顧客名が同じでも、部門名が異なる場合は、顧客を登録する事が出来ます。

- ・顧客名:「赤木電機」 部門名:「開発部」 という顧客は登録が可能です。(部門名が異なるため)
- ・顧客名:「赤木電機」 部門名:「営業部」 という顧客を登録することができます。

### ■「顧客名+部門名+TEL」をチェック項目とした場合

顧客名と部門名、TEL の組み合わせで顧客が重複していないかをチェックします。

- ・顧客名:「赤木電機」 部門名:「営業部」 TEL:「03-9876-5432」という顧客は登録が**可能**です。(TEL が異なるため)。
- ・顧客名:「赤木電機」 部門名:「営業部」 TEL:「03-1234-5678」という顧客は**登録できません**。(顧客名・部門名・TEL が既存顧客と重複するため)
- ・顧客名:「赤木電機」 部門名:「法人営業部」 TEL:「03-1234-5678」という顧客は登録が**可能**です(部門名が異なるため)

### ■「顧客コード+除外コード」をチェック項目とした場合

顧客コードをチェック条件として重複チェックを行います。除外コードを設定された場合、

除外コードに該当する顧客については、「顧客名+部門名+TEL」が重複チェック条件となります。

※ 除外コードは重複チェックに「顧客コード」を選択したのみ有効です。

※ 除外コードは最大で5個まで設定することが可能です。

#### <例 1>除外コードが設定されていない場合

- ・顧客コード「56789」の顧客は登録が可能です(顧客コードが異なるため)。
- ・顧客コード「12345」の顧客は登録できません(顧客コードが、既存顧客と重複するため)。

#### <例 2>顧客コード「12345」が除外コードに設定されている場合

- ・顧客名:「赤木電機」 部門名:「営業部」 TEL:「03-9876-5432」という顧客は登録が可能です。(TEL が異なるため)。
- ・顧客名:「赤木電機」 部門名:「営業部」 TEL:「03-1234-5678」という顧客は登録できません。(顧客名・部門名・TEL が既存顧客と重複するため)

## 8. パーソンプロフィール



注意

### ・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 8-1. パーソンランク

パーソンランクキーワードを設定します。

#### 8-1-1. パーソンランクを登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「パーソンプロフィール」の「[パーソンランク](#)」を選択します。  
⇒「パーソンプロフィール(パーソンランク)」画面が表示されます。
2. テキストボックスにパーソンランクを入力し、**登録する** ボタンをクリックします。  
⇒入力したパーソンランクが一覧に追加されます。

項目名称	説明
登録時利用	パーソン情報の登録項目として利用する場合、チェックを入れます。
検索時利用	パーソン検索の検索項目として利用する場合、チェックを入れます。

## 9 先行管理



注意

### ・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

### 9-1.受注確度

案件情報の受注確度キーワードを設定します。

#### 9-1-1.受注確度を登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「先行管理」の「[受注確度](#)」を選択します。  
⇒「先行管理(受注確度)」画面が表示されます。
2. テキストボックスに受注確度を入力し、**登録する** ボタンをクリックします。  
⇒入力した受注確度が一覧に追加されます。
3. 案件の状態を[受注][継続][失注]から選択します。

項目名称	説明
受注	継続対応中の案件を表示します。
継続	受注につながった案件 この状態の確度を選択し、商談情報を保存すると、具体的に以下のような処理が行われます。 ・「受失注要因」画面が表示されます。 ・売上見込み情報が売上実績として自動登録します。(※) ※「システム設定」-(日報)-「案件情報」-「売上見込情報の自動転送設定」から設定してください。
失注	失注につながった案件 この状態の確度を選択し、商談情報を保存すると「受失注要因」画面が表示されます。
登録時利用	案件情報の登録項目として利用する場合、チェックを入れます。
検索時利用	案件検索の検索項目として利用する場合、チェックを入れます。



補足

### ・受注確度の「状態」について

受注キーワードごとに「受注」「継続」「失注」の3つの状態を設定して、受注確度を選択すればその案件の状態を3種類に変更することのできる機能です。

## 9-2.受注確率

受注確率を設定します。



### ・受注確率

「先行管理」の「受注先行管理」および「売上先行管理」メニューでは、受注確度によって受注確率(%)を設定し、その割合に乗じて受注金額(利益)に反映させて表示することができます。ここでは、最初に表示される受注確率を設定します。

### 9-2-1.受注確率を変更する

1. システム設定の **見積共有管理** より「先行管理」の **受注確率** を選択します。  
⇒「先行管理(受注確率)」画面が表示されます。
2. 受注確度に応じてテキストボックスに受注確率を変更し、 **変更する** ボタンをクリックします。

## 9-3.前年同月表示

前年同月データの表示を設定します。



### ・先行管理の前年同月表示

「先行管理」メニューを開いた際、前年同月のデータを自動表示するかどうか、あるいはボタンをクリックした時に表示するかを設定します。

### 9-3-1.前年同月データを設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「先行管理」の「**前年同月表示**」を選択します。  
⇒「先行管理(前年同月表示)」画面が表示されます。
2. 前年同月データの表示方法を「表示する」「ボタンを押した時に表示する」「表示しない」のいずれかを選択し、**変更する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
表示する	前年同月のデータを常に表示します。
ボタンを押した時に表示する	ボタンをクリックしたタイミングで前年同月のデータが読み込まれます。 
表示しない	前年同月のデータを常に表示しません。

## 9-4. 小数点以下桁数

先行管理画面に表示する小数を設定します。こちらで設定した内容が優先的に表示されます。

### 9-4-1. 小数点以下の桁数を設定する

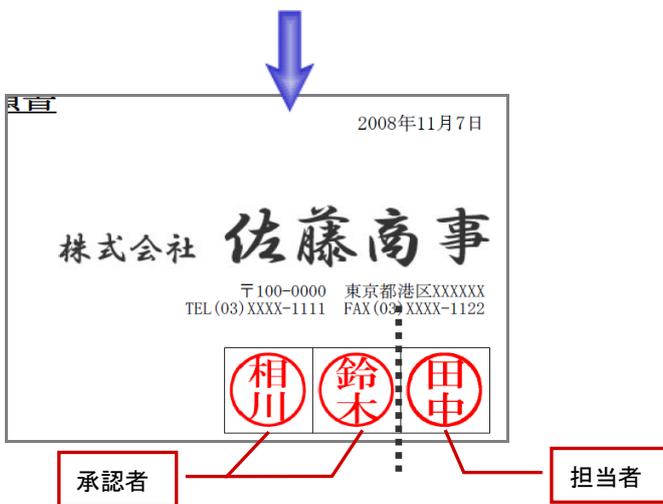
1. システム設定の **見積共有管理** より「**先行管理**」の「**小数点以下桁数**」を選択します。  
⇒「先行管理(小数点以下桁数)」画面が表示されます。
2. 「整数で表示する」「小数第 1 位まで表示する」「小数第 2 位まで表示する」「通貨の設定にしたがう」から選択し、最後に **変更する** ボタンをクリックします。

## 10. 補足

### 10-1. 印影について

見積担当者および見積承認者の印影をそのまま見積書に押印することができます。  
ここでは、その印影の登録方法についてご説明します。

お見積の件			
提出日	2008/11/07	見積番号	200811-027[01版]
担当者	東京本社/営業部 田中 太郎	承認	相川弘鈴木 和義
顧客名	株式会社田中工業		
顧客担当者名	田中 聡/部長		



- ・印影画像作成機能は付属しておりません。自社でご用意ください。
- ・印影画像の一括登録はできません。社員ごとに個別にご設定ください。

## 10-1-1. 印影を設定する

1. システム設定の **基本設定** より「社員」の「[社員情報](#)」を選択します。  
⇒「社員情報(一覧)」画面が表示されます。
2. 一覧より、登録する社員を選択します。
3. 「印影画像」項目の **画像選択** ボタンをクリックし、印影ファイル **参照** ボタンから選択し、**セットする** ボタンをクリックします。
4. 最後に **保存する** ボタンをクリックします。



補足

・添付画像については、「[添付する画像について](#)」を参照してください。

○ 商標

本説明書に登場する会社名、製品名は各社の登録商標、商標です。

○ 免責

本説明書に掲載されている手順による操作の結果、ハード機器に万一障害などが発生しても、弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

○ 発行

2013年10月21日 第13版

株式会社 **NI**コンサルティング

サポートデスク

E-mail: [support@ni-consul.co.jp](mailto:support@ni-consul.co.jp) Fax: 082-511-2226

営業時間: 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00(当社休業日、土・日・祝日を除く)